



# 特記仕様書（2）

II 工事種目																																													
● 衛生器具設備	取付位置	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 衛生器具及び周辺機器類の取付位置は総合図・展開図等を作成して、確認後に取付けること。（特に、便器類と手すり・便器類と操作ボタン類・操作ボタン類と手すり等の位置関係に注意）</li> <li>● 和風大便器下面でコンクリートに接する部分はアスファルト塗布（3mm以上）とする。（県標準図1）</li> <li>● 和風大便器を防火区画に設置する場合、和風便器用耐火カバーを設ける。</li> <li>● 化粧鏡取付にあたっては落下破損防止のため、表面シール材等による張付にて取付などの処置を施す。</li> <li>● 小便器・大便器等の手動フラッシュ弁流量調整は、下記の流出時間を目安とする。ただし、衛生器具のマニュアル等に記載があれば内容に準ずること。 大便器 8～10秒 小便器 8～10秒 自閉式水栓 7秒</li> <li>● 洗濯機パンを設置する床面は、耐荷重性と平滑性に注意する。</li> <li>● 器具類と壁・床のシール（コーキング）打ちは右記の表による。</li> </ul>																																											
	大便器 化粧鏡 流量調整 洗濯機パン シール（コーキング）	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機器種別</th> <th colspan="2">設置場所の床が湿式(防水)</th> <th colspan="2">設置場所の床が乾式(非防水)</th> </tr> <tr> <th>壁</th> <th>床</th> <th>壁</th> <th>床</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>洋風便器</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>洗面器類</td> <td>不</td> <td>—</td> <td>要</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>掃除流し</td> <td>不</td> <td>—</td> <td>要</td> <td>不</td> </tr> <tr> <td>洗濯流し</td> <td>不</td> <td>—</td> <td>要</td> <td>不</td> </tr> <tr> <td>洗濯パン</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>要</td> <td>不</td> </tr> <tr> <td>ステンレス流し台</td> <td>要</td> <td>不</td> <td>要</td> <td>不</td> </tr> <tr> <td>化粧棚</td> <td>不</td> <td>—</td> <td>要</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>壁・床の仕様にかかわらず、自動水栓装置・コンセント・非常呼出しなど電気機器類に水かかりが好ましくない場合はシール打ちを施す。</p>	機器種別	設置場所の床が湿式(防水)		設置場所の床が乾式(非防水)		壁	床	壁	床	洋風便器	—	—	—	—	洗面器類	不	—	要	—	掃除流し	不	—	要	不	洗濯流し	不	—	要	不	洗濯パン	—	—	要	不	ステンレス流し台	要	不	要	不	化粧棚	不	—	要
機器種別	設置場所の床が湿式(防水)			設置場所の床が乾式(非防水)																																									
	壁	床	壁	床																																									
洋風便器	—	—	—	—																																									
洗面器類	不	—	要	—																																									
掃除流し	不	—	要	不																																									
洗濯流し	不	—	要	不																																									
洗濯パン	—	—	要	不																																									
ステンレス流し台	要	不	要	不																																									
化粧棚	不	—	要	—																																									
● 給水設備	負担金 弁類	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 不要 ○ 要（φ20：¥77,000円、税込み、検査手数料：¥1,500円（1軒あたり））</li> <li>● 直圧給水弁は水道事業者の指定品（指定のない場合は、二次側給水に準じた弁）</li> <li>● 二次側給水弁（土中）：40A以下は青銅製で蝶ハンドル付き止水栓、50A以上はソフトシール制水弁（内面ライニング）</li> <li>● 二次側給水弁（一般）：40A以下は管端防食ねじ込み形青銅弁5K、50A以上は鑄鉄製F付き内面ライニング弁5K</li> <li>● 水栓エルボ、水栓ソケットは器具側砲金内ねじ形とする。</li> <li>● ユニットバス付属の水栓エルボへの接続は砲金継手等を使用し、管端の防錆をする。</li> <li>● ビニル管とライニング鋼管の接続には水栓エルボ・水栓ソケットは使用しない。</li> <li>● T Sバルブソケットは金属製（砲金）おすネジを打込しているものを使用する。</li> <li>● 水道事業者の指定がない場合の埋設弁のボックスは、県標準図5・6による。</li> <li>● 給水管の細部保温は特記なき場合は下記のとおりとする。壁中等で仕様書通りの施工が困難な場合は監督職員の指示により保温を施す。 空間の有る壁中配管 → 要 流し下の空間配管 → 要</li> <li>● 改修工事等で鋼管類（ライニング鋼管）を切断して、やむを得ずメカニカル継手を使用する場合には、鋼管類の切断部の防錆処理として、JWWA K 135規格適合品（エポキシ系DEVCON SF等パイプライニング用）にて処置する。ただし、コア一体型管端防食タイプソケットRC-LA型樹リケンを使用する場合は処理不要とする。）</li> <li>● 水位設定の協議後に、水位高さ入り施工図を作成し発注・施工を行う。なお、県標準図4を参考とし水位高さを協議する。</li> <li>● 受水槽・高架水槽を新設（改修等含む）施工する場合は、清掃・消毒等後に水張りを行う。</li> <li>● 残留塩素濃度の測定を行う。（端末において0.2mg/L以上検出されるまで消毒を行う。）</li> <li>● 建築物における衛生的環境の確保に関する法律に基づく水質検査（11項目）について行うこと。採水場所は指定の箇所で（各棟2ヶ所）とする。</li> </ul>																																											
	継手類  バルブボックス 隠蔽部の保温  既設給水鋼管への接続  水槽類の施工手順 水槽類の衛生管理 引渡前の水質の管理																																												
● 排水設備	保護砂 砂利	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第1樹以降の屋外ビニル管部分には、保護砂（180度台）を要す。</li> <li>○ 遠心力鉄筋コンクリート管部分には砂利台を要す。</li> <li>● 防護蓋を設置する場合は県標準図7による。</li> <li>● 洗面器等の排水金具と専用の排水アダプタでビニル管に接続できない場合、VCパッキンを使用する。</li> <li>● 既製流しの排水金具に使用しているジャバラホースはそのまま使用せず、VP配管直結（VCパッキンでも可）とする。県標準図5による。</li> <li>● 雨水立管の下部受部は差込継手を使用する。（但し平屋建は不要とする。）</li> <li>● 空間のある壁中配管・集合住宅等のスラブ上配管・受水槽他水槽からドレンバルブまで一必要 流し台下空間配管・実験台等への立ち上がり露出配管一不要</li> <li>● 満水試験 ● 通水試験 ● 鏡確認</li> <li>● 洗濯機排水金物の床貫通部等は共用区画に適合する処理を施す。</li> </ul>																																											
	樹脂製排水樹 衛生器具等の接続  排水管の防露 排水管の試験等 その他																																												
● 消火設備	消火栓箱	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 消火栓箱は（○ 県標準図12 ○ 国土交通省仕様 ○ メーカー仕様）</li> <li>● 共用区画の消防検査受検必要</li> <li>● 消火器：ABC粉末消火器10型、蓄圧式</li> </ul>																																											
● 給湯設備	弁類 絶縁対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 40A以下は青銅弁5K、50A以上は一般配管用ステンレス鋼弁10K</li> <li>● 鋼管及びステンレス配管は支持金物との絶縁処理を行う。</li> <li>● 鋼板製ボイラー及び鋼管との接続等、異種管との接続には絶縁継手を使用する。</li> <li>● 給湯配管に簡易保温筒（クイックチューブ）を使用する場合は耐熱性のものを使用する。</li> <li>● 被覆鋼管の継手カバーは保温付きのものを使用する。</li> <li>● 給湯器の配管化粧カバー内は凍結破損防止を考慮した保温（簡易保温筒）施工を行う。</li> <li>○ 排ガス監視装置を要す。 ○ ばい煙濃度測定口を要す。</li> </ul>																																											
	給湯管の保温  大気汚染対策																																												
● ガス設備	ガス集合装置 給湯器用止水弁 その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ガス集合装置は県標準図9・10・11を参照し、漏洩検知装置・耐震遮断装置・転倒防止金具等の必要有無に注意する。</li> <li>● スプリングチャッキ内蔵ボール弁を使用する。</li> <li>● ガス用フレキ管とガスコック等（ヒューズコック）との接続は、コック等の固定が出来る部材等を使用して接続する。</li> <li>● ゴムホース接続なきコックはゴムキャップを付ける。</li> <li>● ボンベ支持クサリ用のアンカーボルトは、10mm以上のもので、下記のいずれかとする。</li> <li>● 埋込アンカー・雄ネジ形メカニカルアンカー・接着系アンカー（ケミカルアンカー）なお、チェーン、フックも同様の強度を持つものとする。</li> <li>● 日記録計によるガス圧テスト表の写しを県に提出し、正本は施工業者で5年間保存する。</li> </ul>																																											
	種汚泥 試運転調整  その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 使用開始時には必要に応じて種汚泥を投入する。</li> <li>● 浄化槽の使用開始後おおむね3ヶ月間の試運転調整を行うもので、浄化槽による「保守点検及び清掃等」を行うほか下記の事項を言う。 1 維持管理を管理業者に引継ぐ場合は直前に水質検査（BOD、SS、PH、大腸菌、塩素イオン）を行い、そのコピーを維持管理業者、施設管理者、工事監督者に渡し、設計・施工・現況の注意事項を申し送ること。</li> <li>● 見やすい場所に型式、施工者名、設置年月、処理能力、放流水質を記入した銘板を設置する。</li> <li>● コンクリート頂版スラブを施工する場合、モルタルの浮き上がり、及び、水たまりが出来ないように仕上げ勾配に注意する。</li> <li>○ 補助金申請設備</li> </ul>																																											

● 空気調和・換気設備	空調機器の仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>● グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成十二年法律第百号））の判断基準適合品とする。</li> <li>● なお、パッケージ及びマルチエアコン等については、各メーカーの最高効率機種とする。</li> <li>○ 屋外機はJRA耐重塩害仕様とする。 ○ 屋外機は耐塩害仕様とする。</li> <li>● パッケージエアコン屋内機の施工については県標準図13を参考にして注意する。</li> <li>○ 天カセ形室内機の取付等による天井の開口及び補強・補修を行う。（建築工事標準詳細図参照） 1）補強野縁は野縁と、補強野縁受及び取付け用補強材は野縁受と同材とする。 2）野縁受のはね出しが300mm以上の場合は、増し吊りを設ける。</li> <li>● 室外機には設置場所を問わず、溶融亜鉛メッキ製またはSUS製の転倒防止金具もしくは転倒防止ワイヤーを設ける。</li> <li>○ 不要 ○ 要（ ）ヶ所 自動空気抜き弁にはGV及びストレーナーを取付ける。</li> <li>● 配管ラッキング（溶融アルミニウム-亜鉛鉄板・配管化粧カバー）は室外機の直近まで施す。</li> <li>● 配管樹脂化粧カバー（スリムダクト）も室外機の直近まで施す。なお、屋外スリムダクト最終部は閉塞処理を行う。（コーキング処理、またはエンドキャップ処理）（フリーコーナー（ジャバラ）は使用しない。）</li> </ul>
	パッケージエアコン等  自動空気抜き弁装置 冷媒配管のラッキング	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アルミフレキ（不燃材料認定品） ○ ステンレスフレキ（不燃材料認定品） ● スパイラルダクト 県標準図14の・・・一削除</li> <li>● 内貼りチャンパの寸法表示は、外法寸法とすること。サブライチャンパにはその上に銅きつ甲金網押えを行う。</li> <li>● 消音材はグラスウール（吹出口チャンパー・吸込口チャンパー・レターンチャンパーは25mm厚、サブライチャンパーは50mm厚）とし、ガラスクロス押えとする。</li> <li>● 排気フードは、SUS430製とする。（1.0mm厚）</li> <li>● フィルターは分解掃除が出来るものにする。</li> <li>● 黄銅製コックは20mmのものとする。（キャップ止でもよい）</li> <li>● 火器使用機器が確定後にフードの形状寸法を変更して、投影面積が変わる場合はフードの面風速もチェックする。（参考：フードの面風速は一般的に0.3m/sとして設計している。）</li> <li>● 送風機の機器表にファンの番号（#）を明記している場合、小さい番号にしない。</li> <li>● エアコン設置に必要な一次側電源送り以降の、室内外渡り電源線、制御線、アース（CE2sq/4C・CE3.5sq/4C程度）を要す。</li> <li>● リモコン線はEM-AE0.9mm/2C～3C、又はVCTF0.75sq/2C～3Cとする。（但し延長が10m以下のリモコン線は機器付属品でもよい。）</li> <li>● 室内外の渡り配線で、冷媒配管と同ルートで施工する場所は同保温外装内に納める。（電源・制御配線の最低離隔距離は機器メーカーの基準に準ずる。）</li> <li>● 表示窓の付いたリモコンの取付場所は視認性の良い高さ（1,300～1500h）照明SWの上を標準とするが、総合図で充分打合せ調整を行う。</li> <li>● 防振ハンガーの設置判断基準は県標準図14による。</li> <li>● 震災後の設備機能確保を図る実務的設備耐震対策措置は県標準図15による。</li> <li>● 冷温水発生機、ボイラ及び温風暖房機の壁の始動スイッチの二次側に煤煙濃度計用電源端子を設ける。</li> <li>○ 排ガス監視装置を要す。 ○ ばい煙濃度測定口を要す。</li> </ul>
● 別工事	別述工事（建築工事）	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スリーブ、箱入れの補強筋 ○ ガラリ</li> <li>● 天井および壁貫通に対する地下補強 ○ プロパンボンベ庫</li> <li>● 点検口 ○</li> </ul>

III 材料メーカー表	
材 料	材 料 メ ー カ ー
衛生陶器	TOTO、LIXIL(INAX)、ジャニス工業
水栓金具類	TOTO、LIXIL(INAX)、ジャニス工業、三栄水栓
FRP水槽	三菱、日立、積水 プリヂェストンを削除
うず巻ポンプ	荏原、日立、アール、川本
水中モーターポンプ	荏原、日立、アール、川本、鶴見
汚水・汚物ポンプ	荏原、日立、アール、川本、鶴見、新明和
電気温水器	四変テック、ユパック、日本電熱、東芝、パナソニック、三菱、日立
厨房機器	日本調理、フジマック、北沢、ホシザキ四国、タニコー、マルゼン
小型鋼板ボイラー	巴、昭和、愛知、ネボン、ヒラカワ
FRP膨張タンク	日立化成、三菱樹脂、ホーコス
ルームエアコン	ダイキン、三菱、日立、パナソニック、東芝キャリア
パッケージエアコン	ダイキン、三菱、日立、パナソニック、東芝キャリア
冷温水発生機	矢崎、日立、荏原、川重、三菱重工、パナソニック
エアハンドリングユニット	新晃、ダイキン、三菱、昭和、日立、木村、東芝キャリア、三菱重工
送風機	日立、テラル、荏原、パナソニック、谷山、ミツヤ、旭電業
冷却塔	矢崎、日立、荏原シンワ、空研、日本スピンドル
自動制御機器	アズビル、ジョンソンコントロールズ
ロールフィルター	日本スピンドル、東洋空気調和、日本エアフィルタ
全熱交換形換気扇	三菱、パナソニック、テラル、東芝、日立、ダイキン
その他	国土交通省仕様適合品

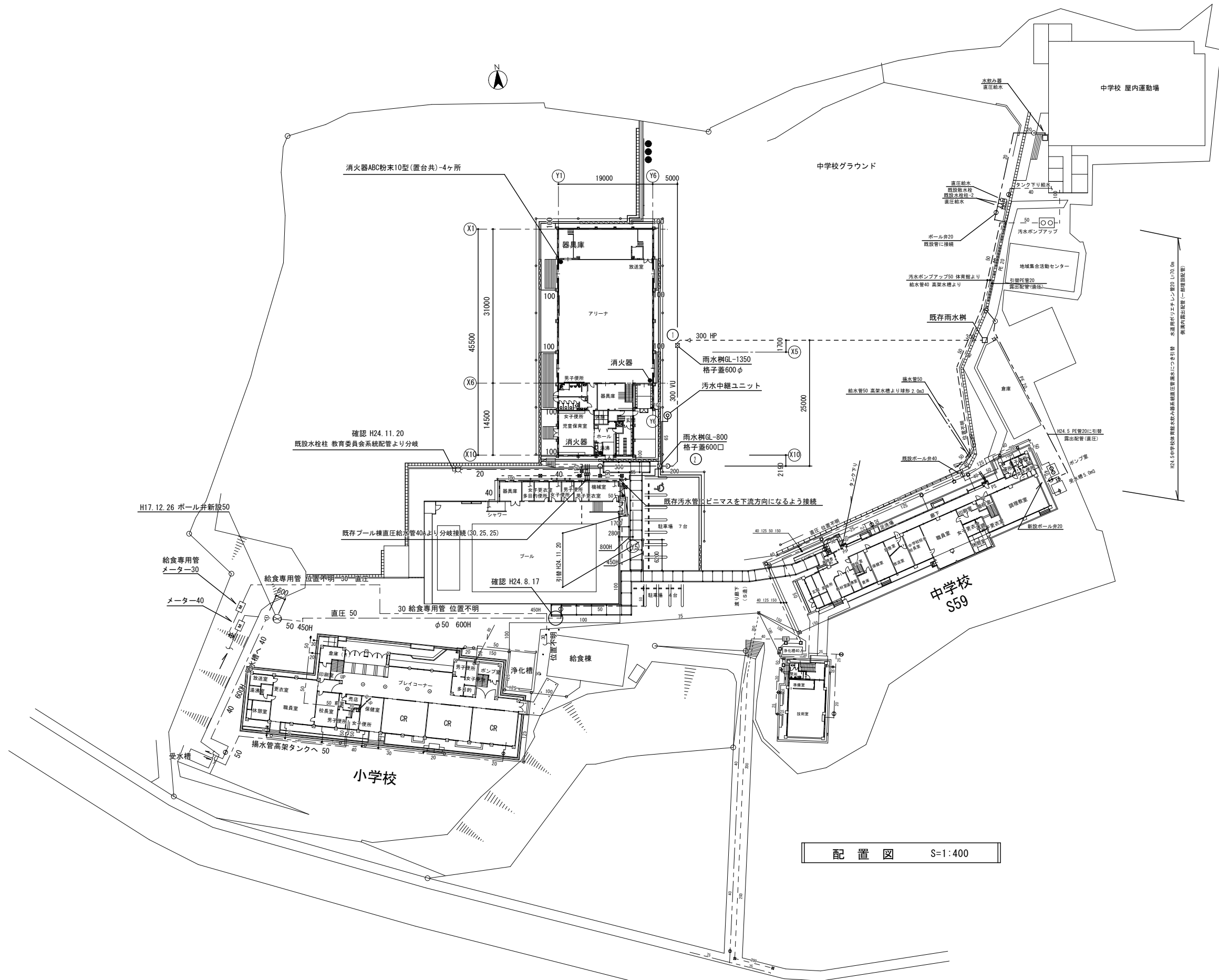
完成後必要な取扱資格者	ボイラ	○ 資格不要 ○ 特別教育修了者（小型ボイラ） ○ 講習修了者 ○（ ）級ボイラ技士
	危険物	○ 資格不要 ○ 危険物取扱主任者
	冷凍機	○ 資格不要 ○ 第（ ）種冷凍機械作業主任者

	官公庁等	打 合 せ 事 項				確 認 日
給 水						令和 年 月 日
排 水						令和 年 月 日
消 防						令和 年 月 日
浄 化 槽						令和 年 月 日
ガ ス						令和 年 月 日
そ の 他						令和 年 月 日

	縮尺	作図	担当	検印	設計日付	図面No
	—		島崎	島崎	2025・03	M-02







H24.5 中学校体育館水栓交換工事高圧配管工事(一部配管)  
 H24.5 中学校体育館水栓交換工事高圧配管工事(一部配管)

配置図 S=1:400

元図は1/400 A1 です。

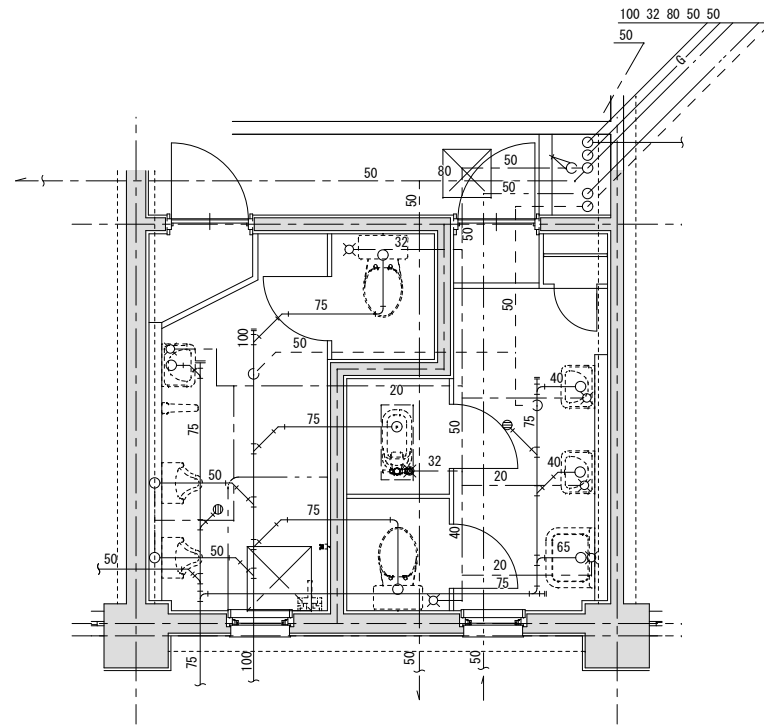
備考	

令和7年度 加茂小中学校トイレ改修工事(機械設備)
---------------------------

三建設計 有限会社	登録高-6号
高知県高知市知寄町1-5-1 三建ビル5階	TEL 883-1761 FAX 883-1633
一級建築士第135971号	安並和文

図面名称	機械設備工事 配置図 屋外配管系統図
縮尺	S=1:400
編成	7年10月7日 照会
NO.	M-05

改修前

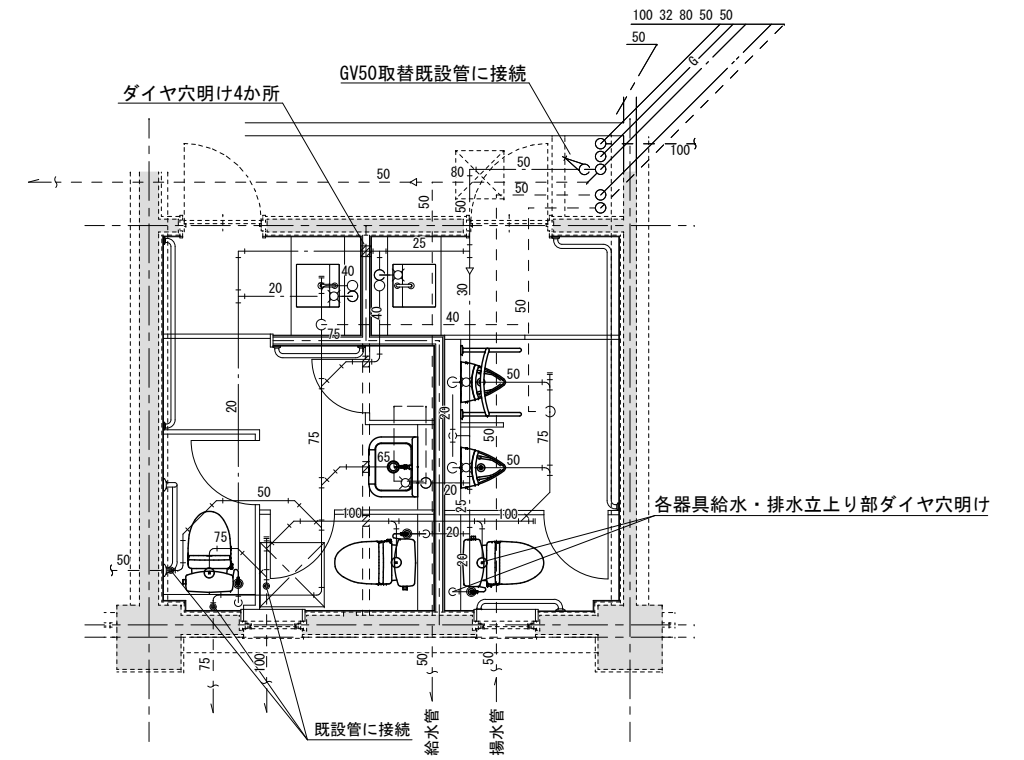


既存1階平面詳細図(南側) S=1:50

既設管撤去部給水・排水配管穴補修(和便穴は建築)

名称	規格形状	数量
和風大便器	C750VF	3
紙巻器	TS116R	3
ストール小便器	U307C	2
仕切板	A100AY	1
手洗器	L-5	2
洗面器	L230	1
化粧鏡	TS119F-5	2
掃除流し	SK22A	1
床排水金物	T5A-50	2
床上掃除口	COA-100	1

改修後



改修1階平面詳細図(南側) S=1:50

名称	規格形状	数量
洋風便器	CS232B SH232BA TCF226	3
紙巻器	YH650	3
L型手すり	T113BL9 (T110D3R×3)	2
壁掛小便器	UFS900WR 自動洗浄(自己発電)	2
小便器用手すり	T113BU22 (T110D15×4)	1
ボール一体型洗面器	MK50C0920VPA13W TLE25SS1A M356W M9P40A (AC100V) (L=920)	2
化粧鏡	YM4560F	2
掃除流し	SK22A TK22 T23AEQ20C TN114 T9R T37SGEP	1

備考 A2→A3(71%に縮小)  
※衛生器具の【撤去】は、設備工事

令和7年度 加茂小中学校トイレ改修工事(機械設備) 設計図

三建設計有限公司

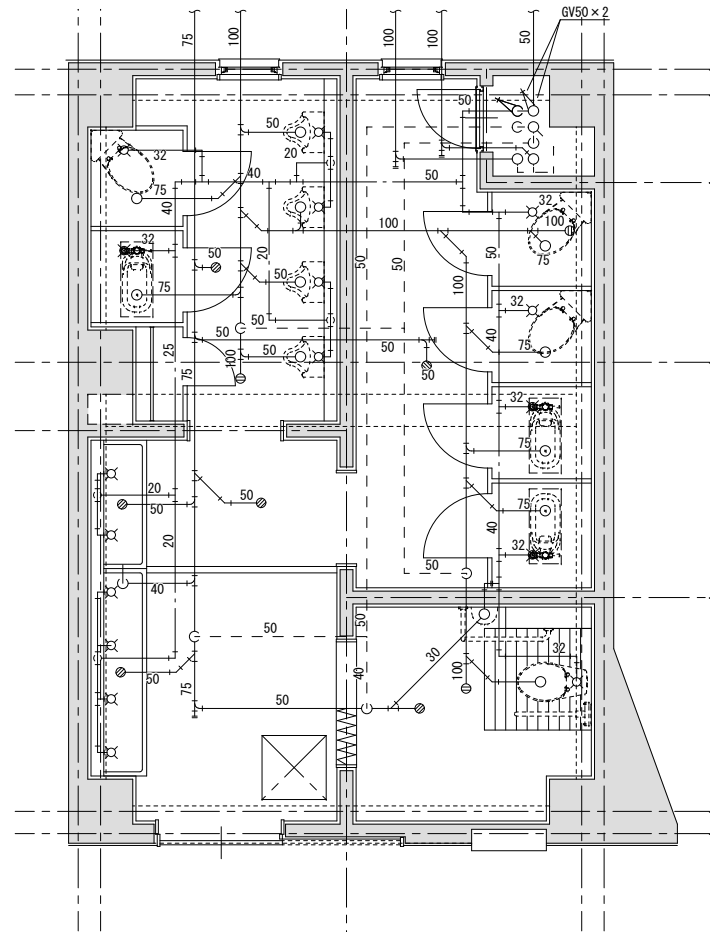
登録高-6号

図面名称 1階平面詳細図(南側)【改修前・後】(小学校)

高知市知寄町1-5-1 TEL 883-1761 FAX 883-1633  
一級建築士第135971 安並和文

縮尺 S=1:50  
年 月 日 担当 製図 NO. M 06

改修前

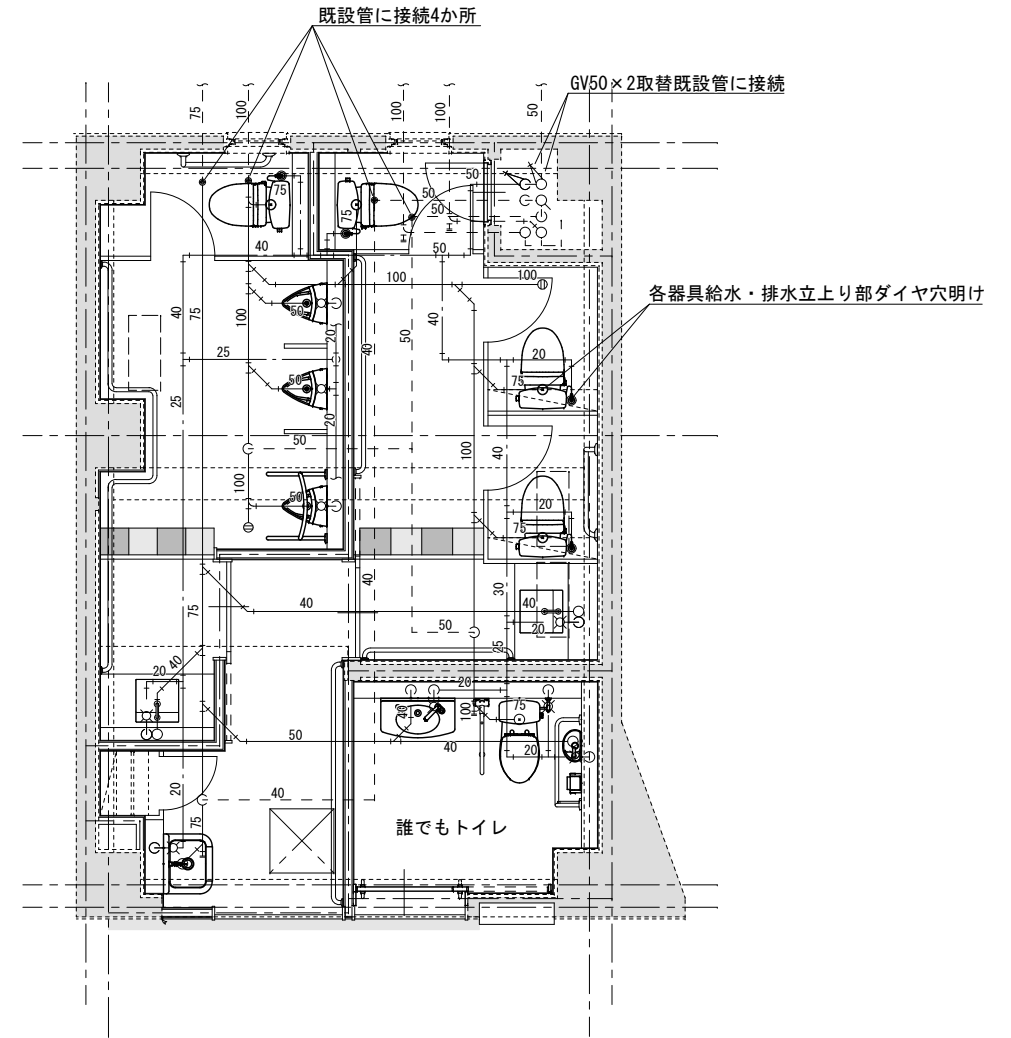


既存1階平面詳細図(北側) S=1:50

既設管撤去給水・排水配管穴補修(和便穴は建築)

名称	規格形状	数量
和風大便器	C750VF	3
洋風大便器	C480A	1
洋風大便器	CS510BM	3
紙巻器	TS116R	7
ストール小便器	U307C	4
手洗器	L-5	1
化粧鏡	TS119F-5	2
給水栓	T23B-13	6
床排水金物	T5A-50	3
床上掃除口	COA-100	2

改修後



改修1階平面詳細図(北側) S=1:50

名称	規格形状	数量
洋風便器	CS232B SH232BA TCF226	4
紙巻器	YH650	4
L型手すり	T113BL9 (T110D3R×3)	2
壁掛小便器	UFS900WR 自動洗浄(自己発電)	3
小便器用手すり	T113BU22 (T110D15×4)	1
ボール一体型洗面器	MK50C1065VPA13W TLE25SS1A M356W M9P40A (AC100V) (L=1065)	1
ボール一体型洗面器	MK50C0900VPA13W TLE25SS1A M356W M9P40A (AC100V) (L=900)	1
化粧鏡	YM4560F	2
掃除流し	SK22A TK22 T23AEQ20C TN114 T9R T37SGEP	1
化粧型掃除口	COA-GV100	2

(誰でもトイレ)

名称	規格形状	数量
洋風便器	CS20AB SH30BA TCF226P (便蓋なし)	1
紙巻器	YH650	1
手洗器	LSA90AAST 自動水栓(AC100V)	1
L型手すり	T113BL11 (T110D15×3)	1
跳上げてすり	T113HK8R (T110D25)	1
洗面器	L270CM TLE33SB3A TLK05202J TL220D TLDP2201JA (AC100V)	1
化粧鏡	YM4560F	1

備考 A2→A3(71%に縮小)  
※衛生器具の【撤去】は、設備工事

令和7年度 加茂小中学校トイレ改修工事(機械設備) 設計図

三建設計有限公司

登録高-6号

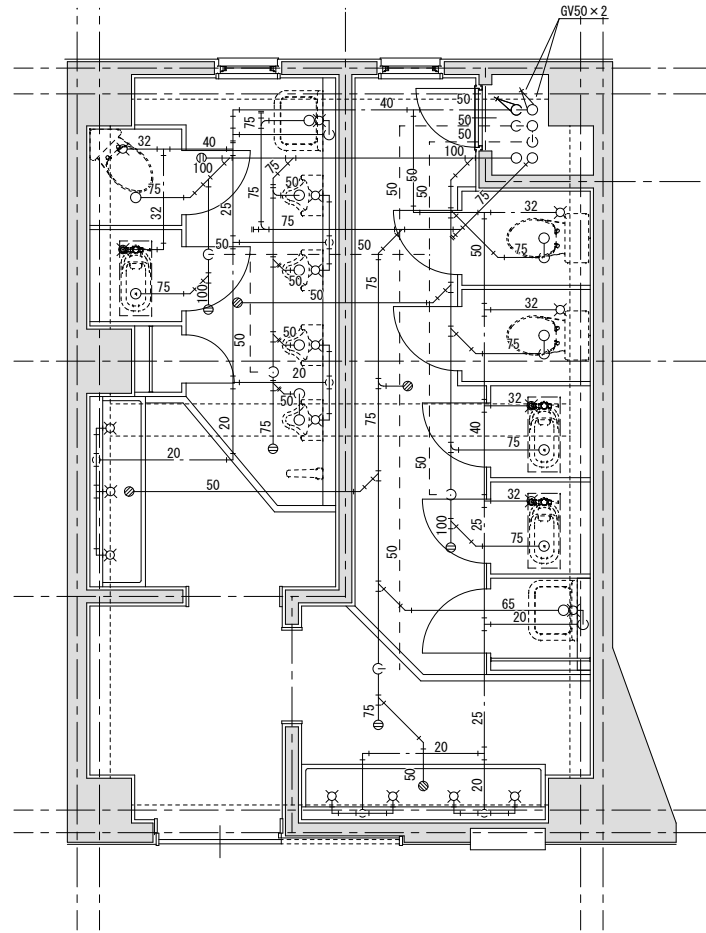
図面名称 1階平面詳細図(北側)【改修前・後】(小学校)

高知市知寄町1-5-1 TEL 883-1761 FAX 883-1633  
一級建築士第135971 安並和文

縮尺 S=1:50  
年月日 担当 製図

NO. M 07

改修前

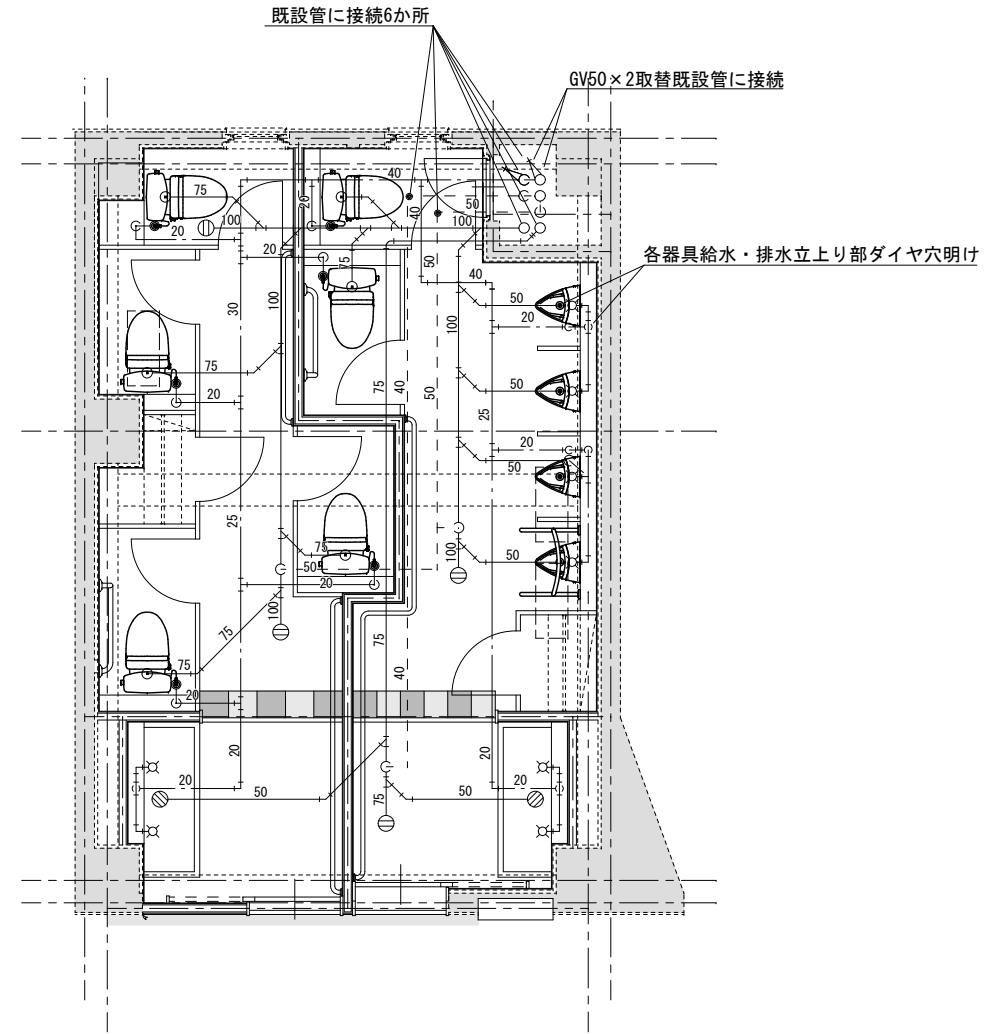


既存2階平面詳細図（北側）S=1:50

既設管撤去給水・排水配管穴補修（和便穴は建築）

名称	規格形状	数量
和風大便器	C750VF	3
洋風大便器	CS510BM	3
紙巻器	TS116R	6
ストール小便器	U307C	4
化粧鏡	TS119F-5	2
掃除流し	SK22A	1
給水栓	T23B-13	4
床排水金物	T5A-50	4
床上掃除口	COA-100	2
床上掃除口	COA-80	2

改修後



改修2階平面詳細図（北側）S=1:50

名称	規格形状	数量
洋風便器	CS232B SH232BA TCF226	6
紙巻器	YH650	6
L型手すり	T113BL9 (T110D3R×3コンクリート下地) (T110D16×3木下地)	2
壁掛小便器	UFS900WR 自動洗浄（自己発電）	4
小便器用手すり	T113BU22 (T110D15×4)	1
ステンレス手洗い	L=1450 (建築工事)	(2)
手洗い自動水栓	アクアオート TLE26SP1A (AC100V)	4
化粧鏡	YM4560F	4
化粧型掃除口	COA-GV100	3
化粧型掃除口	COA-GV80	1
流し排水金物	T14-AA50	2

備考 A2→A3(71%に縮小)  
※衛生器具の【撤去】は、設備工事

令和7年度 加茂小中学校トイレ改修工事(機械設備) 設計図

三建設計有限公司

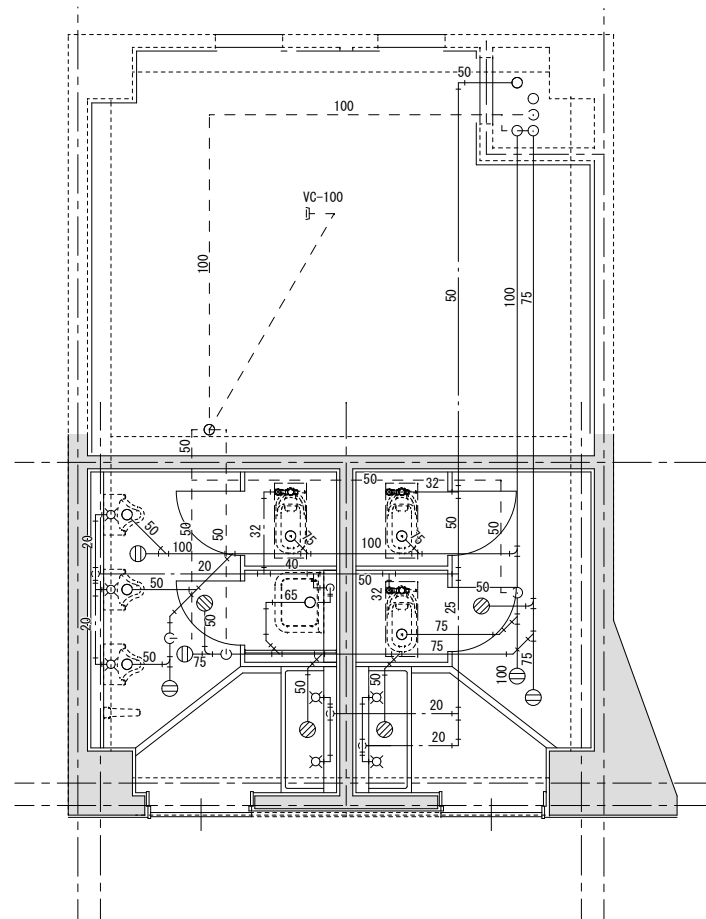
登録高-6号

図面名称 2階平面詳細図(北側)【改修前・後】(小学校)

高知市知寄町1-5-1 TEL 883-1761 FAX 883-1633  
一級建築士第135971 安並和文

編尺 年月日 担当 製図 NO. M 08

改修前

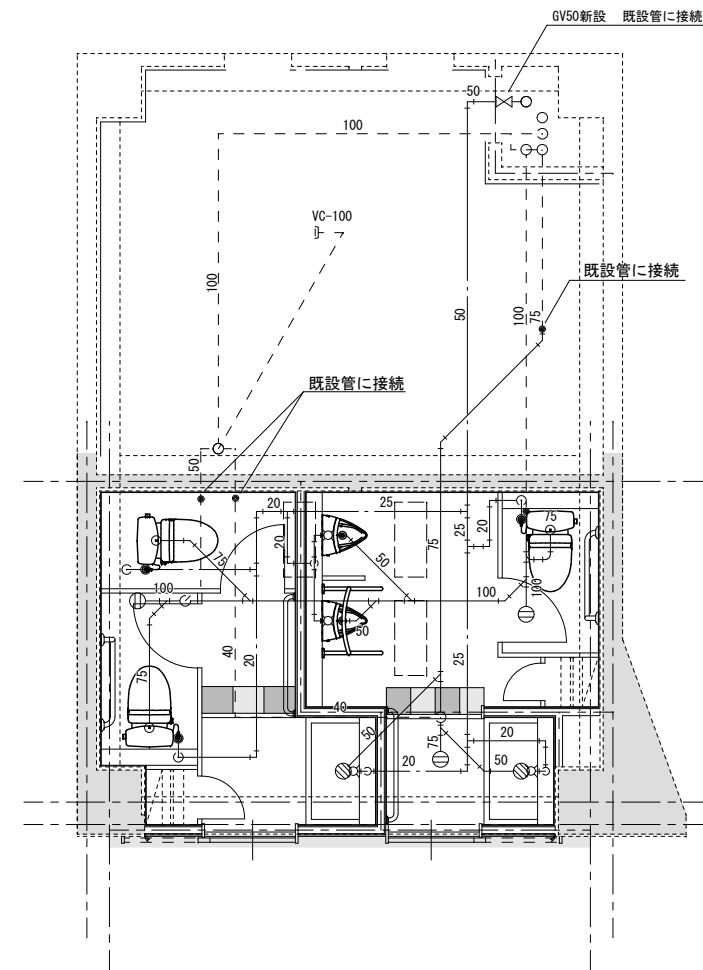


既存3階平面詳細図（北側）S=1:50

既設管撤去部給水・排水配管穴補修（和便穴は建築）

名称	規格形状	数量
和風便器	C750VF	3
紙巻器	TS116R	3
ストール小便器	U307C	3
仕切板	A100AY	1
化粧鏡	TS119F-5	2
掃除流し	SK22A	1
給水栓	T23B-13	4
床排水金物	T5A-50	4
床上掃除口	COA-100	2
床上掃除口	COA-80	2

改修後



改修3階平面詳細図（北側）S=1:50

名称	規格形状	数量
洋風便器	CS232B SH232BA TCF226	3
紙巻器	YH650	3
L型手すり	T113BL9 (T110D3R×3)	2
壁掛小便器	UFS900WR 自動洗浄（自己発電）	2
小便器用手すり	T113BU22 (T110D15×4)	1
ステンレス手洗い	L=1000（建築工事）	(2)
手洗い自動水栓	アクアオート TLE26SP1A (AC100V)	2
化粧鏡	YM4560F	2
化粧型掃除口	COA-GV100	2
化粧型掃除口	COA-GV80	1
流し排水金物	T14-AA50	2

備考 A2→A3(71%に縮小)  
※衛生器具の【撤去】は、設備工事

令和7年度 加茂小中学校トイレ改修工事(機械設備) 設計図

三建設計有限公司

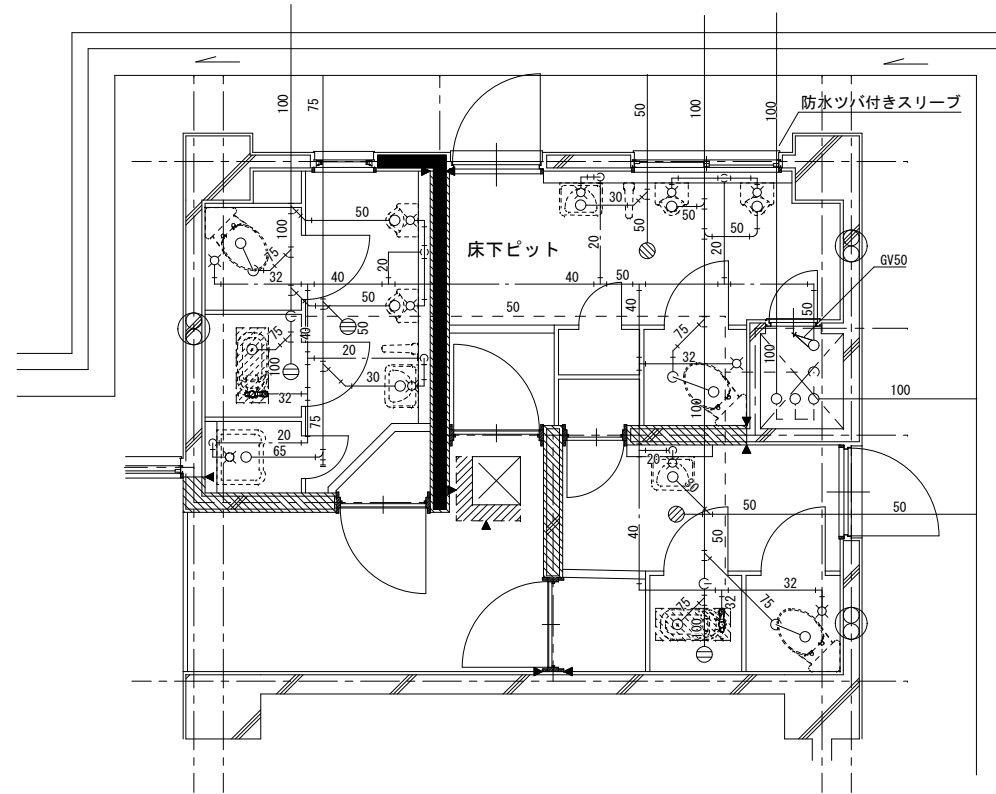
登録高-6号

図面名称 3階平面詳細図(北側)【改修前・後】(小学校)

高知市知寄町1-5-1 TEL 883-1761 FAX 883-1633  
一級建築士第135971 安並和文

縮尺 年 月 日 担当 製図 NO. M 09

改修前

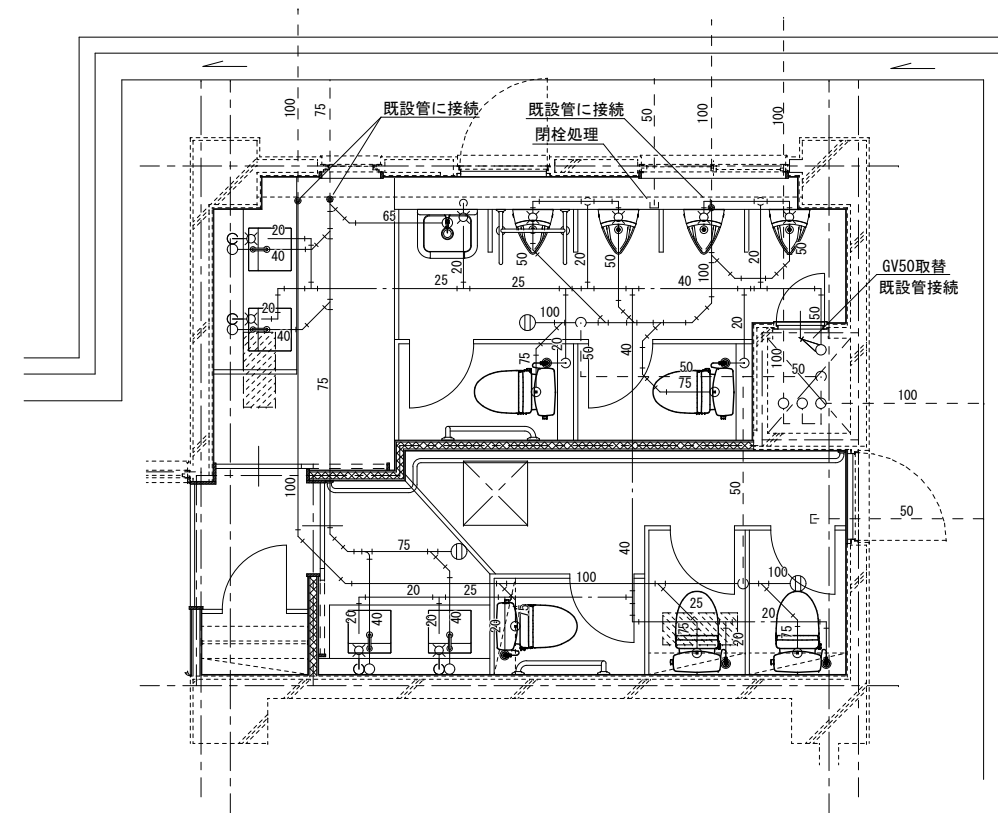


既存 1 階平面詳細図 S=1:50

既設管撤去部給水・排水配管穴補修 (和便穴は建築)

名称	規格形状	数量
和風大便器	C750VF	2
洋風大便器	CS510BM ロータ式	3
紙巻器	TS116R	5
ストール小便器	U307C	5
仕切り板	A100-AY	2
手洗器	L-5	3
化粧鏡	TS119F-5	3
掃除流し	SK22A	1
床排水金物	T5A-50	3
床上掃除口	COA-100	2

改修後



改修 1 階平面詳細図 S=1:50

名称	規格形状	数量
洋風便器	CS232B SH232BA TCF226	5
紙巻器	YH650	5
L型手すり	T113BL9 (T110D3R×3コンクリート) (T110D15×3木下地)	2
壁掛小便器	UFS900WR 自動洗浄 (自己発電)	4
小便器用手すり	T113BU22 (T110D15×4)	1
ボール一体型洗面器	MK50C1800WPA13RL TLE25SS1A M356W M9P40A (AC100V L=1800)	1
ボール一体型洗面器	MK50C1500WPA13W TLE25SS1A M356W M9P40A (AC100V L=1500)	1
化粧鏡	YM4560F	4
掃除流し	SK22A TK22 T23AEQ20C TN114 T9R T37SGEP	1
化粧型掃除口	COA-GV100	2
化粧型掃除口	COA-GV80	1

備考 A2→A3(71%に縮小)  
※衛生器具の【撤去】は、設備工事

令和7年度 加茂小中学校トイレ改修工事(機械設備) 設計図

三建設計有限公司

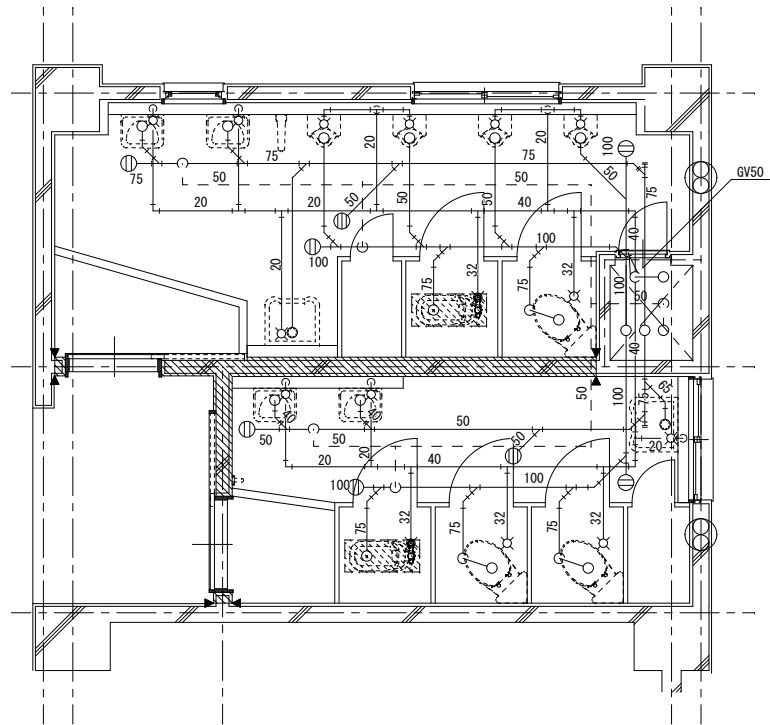
登録高-6号

図面名称 1階平面詳細図【改修前・後】 (中学校)

高知市知寄町1-5-1 TEL 883-1761 FAX 883-1633  
一級建築士第135971 安並和文

縮尺 S=1:50  
年月日 担当 製図 NO. M 10

改修前

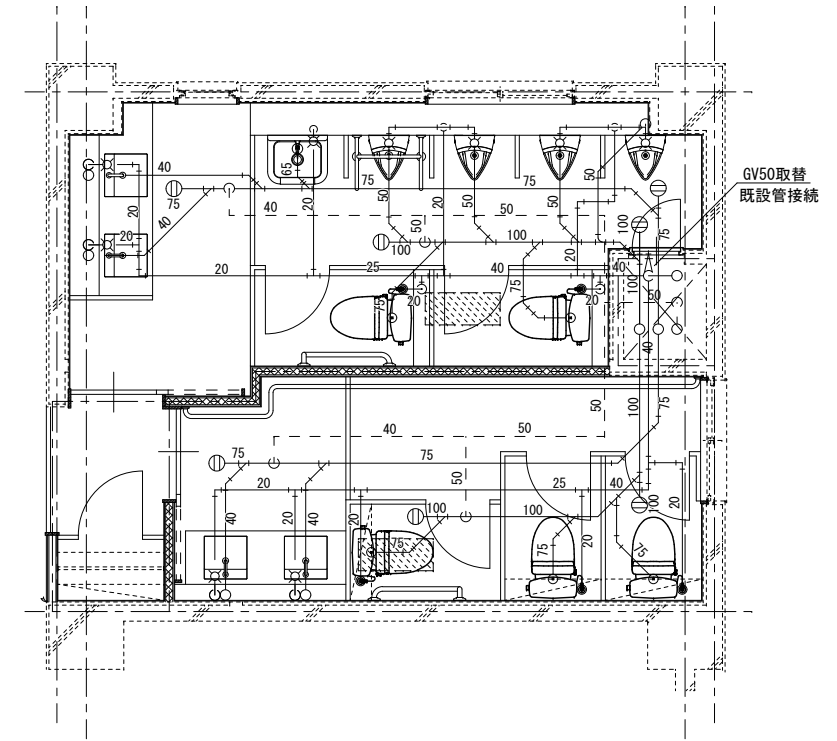


既存2階平面詳細図 S=1:50

既設管撤去部給水・排水配管穴補修（和便穴は建築）

名称	規格形状	数量
和風大便器	C750VF	2
洋風大便器	CS510BM ロータンク式	3
紙巻器	TS116R	5
ストール小便器	U307C	4
仕切り板	A100-AY	1
手洗器	L-5	4
掃除流し	SK22A	1
床排水金物	T5A-50	2
床上掃除口	COA-100	2
床上掃除口	COA-80	1
床上掃除口	COA-50	1

改修後



改修2階平面詳細図 S=1:50

名称	規格形状	数量
洋風便器	CS232B SH232BA TCF226	5
紙巻器	YH650	5
L型手すり	T113BL9 (T110D3R×3コンクリート) (T110D15×3木下地)	2
壁掛小便器	UFS900WR 自動洗浄(自己発電)	4
小便器用手すり	T113BU22 (T110D15×4)	1
ボール一体型洗面器	MK50C1800WPA13RL TLE25SS1A M356W M9P40A (AC100V L=1800)	1
ボール一体型洗面器	MK50C1500WPA13W TLE25SS1A M356W M9P40A (AC100V L=1500)	1
化粧鏡	YM4560F	4
掃除流し	SK22A TK22 T23AEQ20C TN114 T9R T37SGEP	1
化粧型掃除口	COA-GV100	4
化粧型掃除口	COA-GV80	2

備考 A2→A3(71%に縮小)  
※衛生器具の【撤去】は、設備工事

令和7年度 加茂小中学校トイレ改修工事(機械設備) 設計図

三建設計有限公司

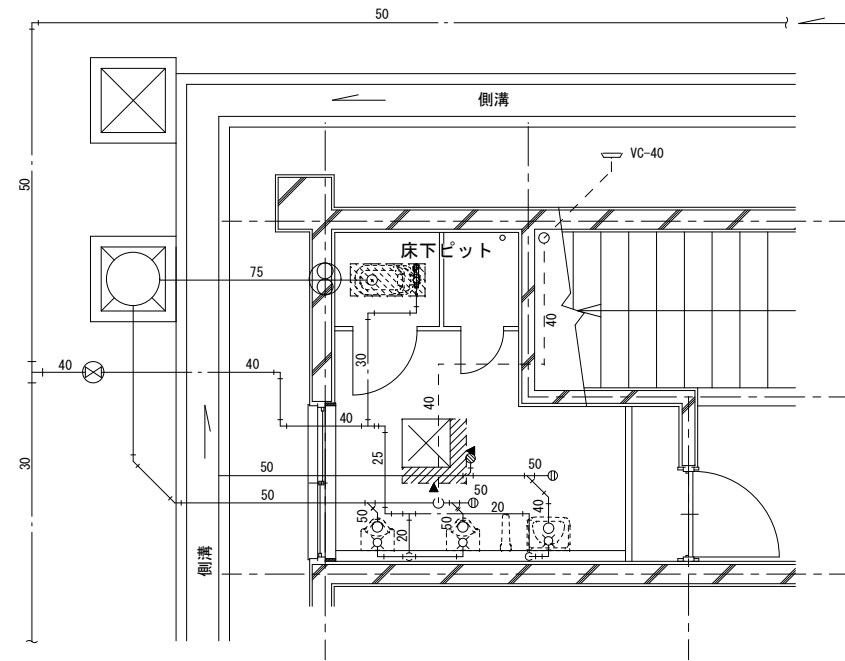
登録高-6号

図面名称 2階平面詳細図【改修前・後】 (中学校)

高知市知寄町1-5-1 TEL 883-1761 FAX 883-1633  
一級建築士第135971 安並和文

縮尺 S=1:50  
年 月 日 担当 製図 NO. M 11

改修前

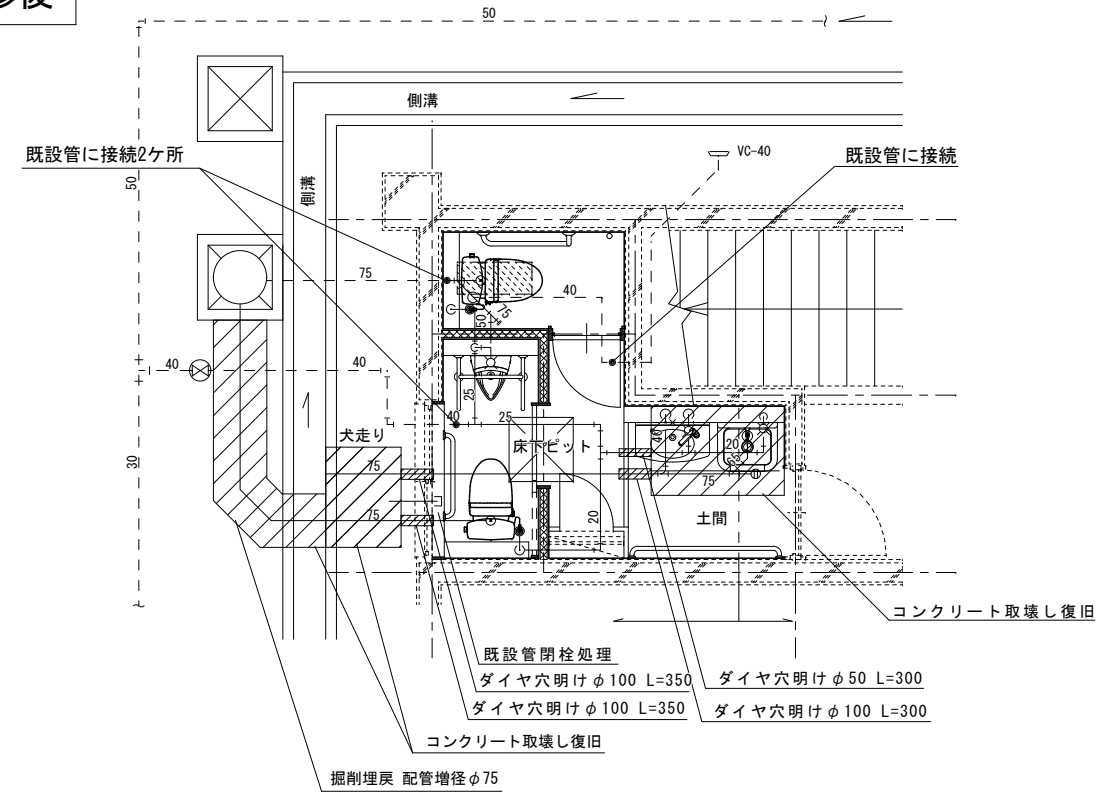


既存1階平面詳細図 技術棟 S=1:50

既設管撤去部給水・排水配管穴補修 (和便穴は建築)

名称	規格形状	数量
和風大便器	C750VF	1
紙巻器	TS116R	1
ストール小便器	U307C	2
仕切り板	A100-AY	1
手洗器	L-5	1
化粧鏡	TS119F-5	1
床排水金物	T5A-50	2
床上掃除口	COA-50	1

改修後



改修1階平面詳細図 技術棟 S=1:50

名称	規格形状	数量
洋風便器	CS232B SH232BA TCF226	2
紙巻器	YH650	2
L型手すり	T113BL9 (T110D3R×3コンクリート) (T110D15×3木下地)	2
壁掛小便器	UFS900WR 自動洗浄 (自己発電)	1
小便器用手すり	T113BU22 (T110D15×4)	1
洗面器 (AC100V)	L270CM TLE33SB3A TLK05202J TL220D TLDP2201JA	1
化粧鏡	YM4560F	1
掃除流し	SK22A TK22 T23AEQ20C TN114 T9R T37SGEP	1
化粧型掃除口	COA-GV80	1

備考 A2→A3(71%に縮小)  
※衛生器具の【撤去】は、設備工事

令和7年度 加茂小中学校トイレ改修工事(機械設備) 設計図

三建設計有限公司

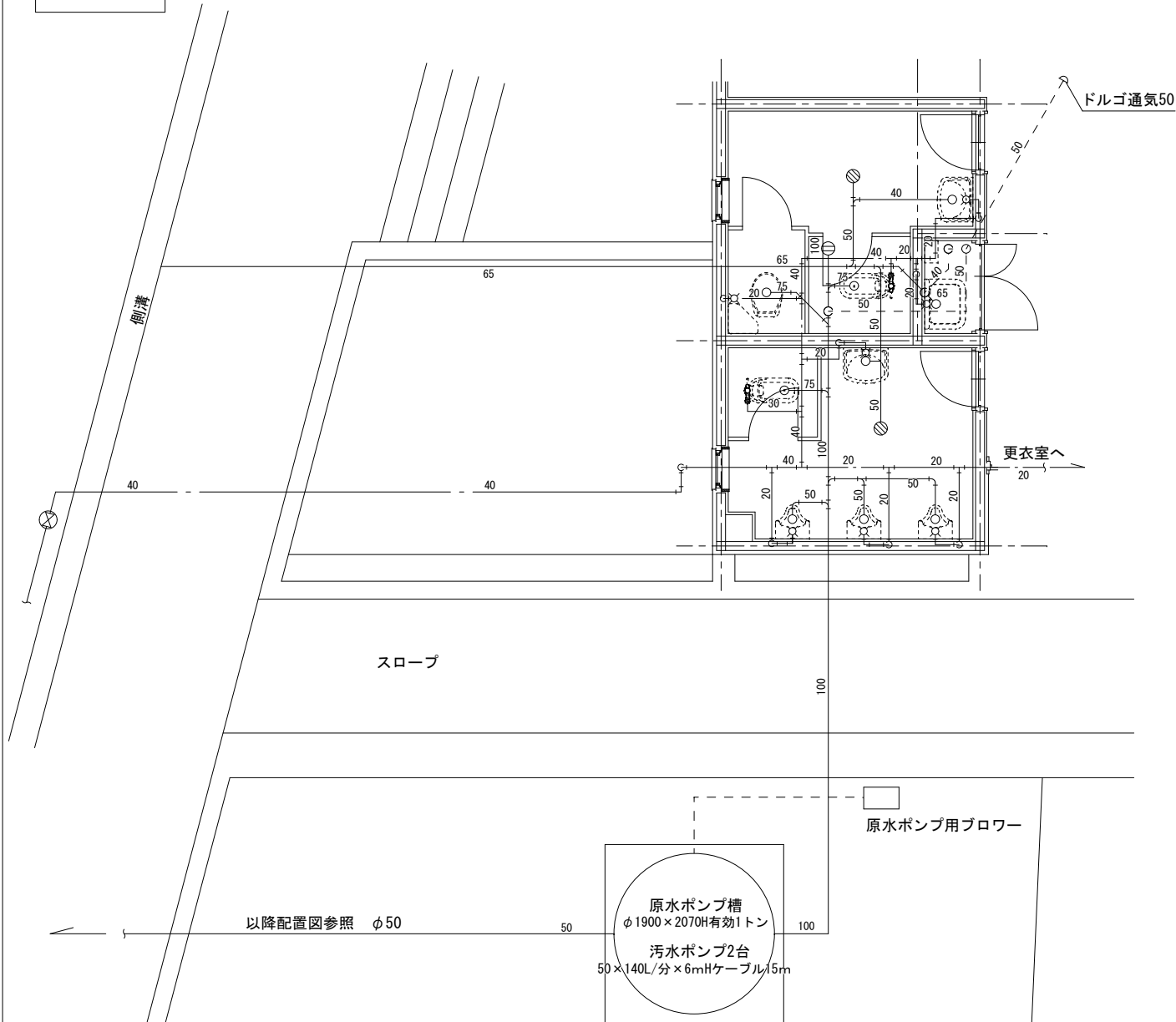
登録高-6号

図面名称 1階平面詳細図(技術棟)【改修前・後】(中学校)

高知市知寄町1-5-1 TEL 883-1761 FAX 883-1633  
一級建築士第135971 安並和文

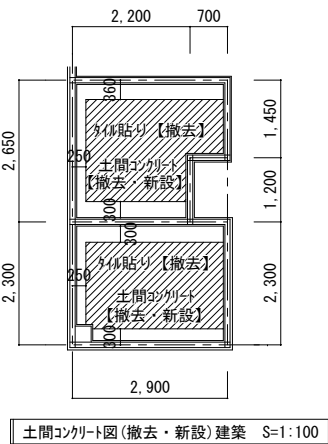
縮尺 S=1:50  
年 月 日 担当 製図 NO. M 12

改修前



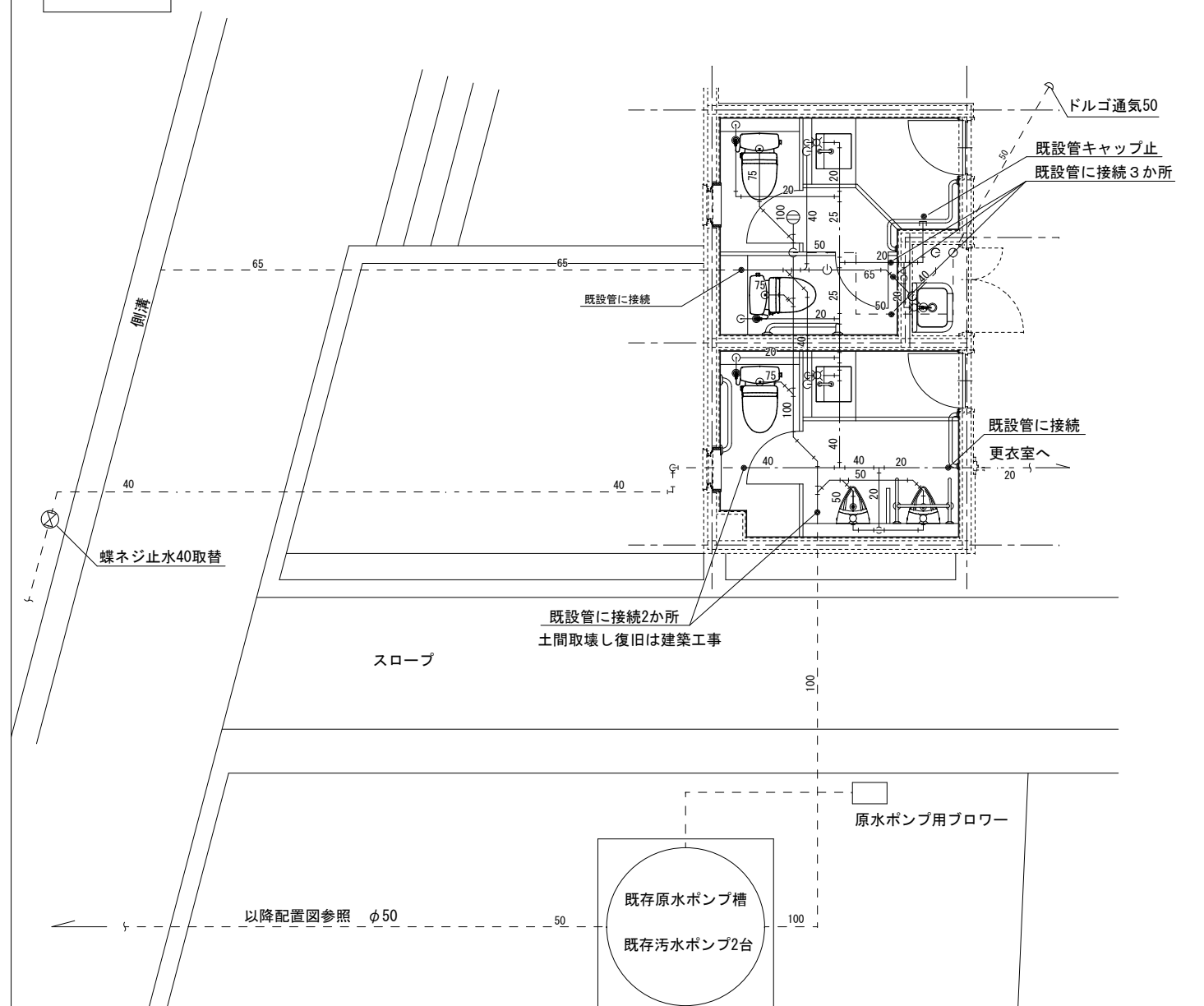
既存1階平面詳細図 屋内運動場 S=1:50

名称	規格形状	数量
和風大便器	C750VF	2
洋風大便器	CS510BM ロ=タンク式	1
紙巻器	TS116R	3
ストール小便器	U307C	3
洗面器	L220DS T210S	2
化粧棚	S-3	2
化粧鏡	TS119F-6	2
床排水金物	T5A-50	2
床上掃除口	COA-100	1
床上掃除口	COA-50	1



土間コンクリート図(撤去・新設)建築 S=1:100

改修後



改修1階平面詳細図 屋内運動場 S=1:50

名称	規格形状	数量
洋風便器	CS232B-SH232BA TCF226	3
紙巻器	YH650	3
L型手すり	T113BL9 (T110D3R×3コンクリート)	1
I型手すり	T113B8 (T110D3R×3コンクリート)	1
壁掛小便器	UFS900WR 自動洗浄(自己発電)	2
小便器用手すり	T113BU22 (T110D15×4)	1
ボール一体型洗面器	MK50C0750VPA13W TLE25SS1A M356W M9P40A (AC100V L=750)	2
化粧型掃除口	COA-GV100	1

備考 A2→A3(71%に縮小)  
※衛生器具の【撤去】は、設備工事

令和7年度 加茂小中学校トイレ改修工事(機械設備) 設計図

三建設計有限公司

登録高-6号

図面名称 1階平面詳細図(屋内運動場)【改修前・後】(中学校)

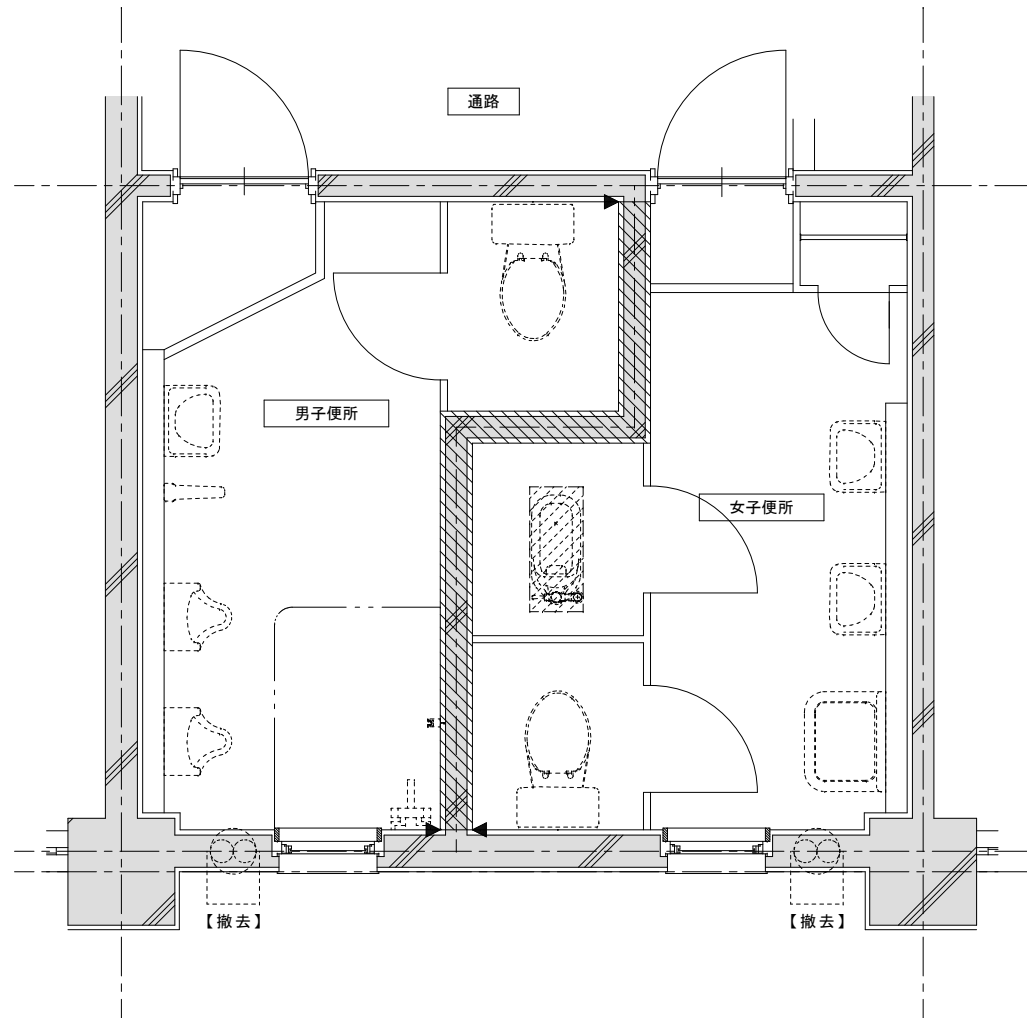
高知市知寄町1-5-1 TEL 883-1761 FAX 883-1633  
一級建築士第135971 安並和文

縮尺 S=1:50 S=1:100  
年月日 担当 製図 NO. M 13

換気機器リスト

	機 器 仕 様	電 源	台 数	備 考
FA 1	有圧換気扇 電気式シャッター 参考品番	単相-100V	2	1階南側 男子トイレ×1
	風量：480m <sup>3</sup> /h 消費電力：12.5w 三菱電機(株)			1階南側 女子トイレ×1
	騒音：36.5dB EX-20EK9-C			ウェザーカバーは既存流用
FA 2	天井換気扇 低騒音型 参考品番	単相-100V	2	1階北側 男子トイレ×1
	風量：60Pa時 335m <sup>3</sup> /h 消費電力：49w 三菱電機(株)			1階北側 女子トイレ×1
	騒音：33.5dB VD-20ZC14 (φ150)			既存ダクト及びバンドキャップは既存流用
FA 3	天井換気扇 低騒音型 参考品番	単相-100V	1	1階北側 誰でもトイレ×1
	風量：70Pa時 140m <sup>3</sup> /h 消費電力：23w 三菱電機(株)			既存ダクト及びバンドキャップは既存流用
	騒音：34dB VD-15ZPC-15 (φ100)			
FA 4	天井換気扇 低騒音型 参考品番	単相-100V	2	2階北側 男子トイレ×1
	風量：70Pa時 560m <sup>3</sup> /h 消費電力：90w 三菱電機(株)			2階北側 女子トイレ×1
	騒音：43.5dB VD-23ZXP13-C (φ150)			既存ダクト及びバンドキャップは既存流用
FA 5	天井換気扇 低騒音型 参考品番	単相-100V	2	3階北側 男子トイレ×1
	風量：70Pa時 245m <sup>3</sup> /h 消費電力：29.5w 三菱電機(株)			3階北側 女子トイレ×1
	騒音：29dB VD-18ZC14 (φ150)			既存ダクト及びバンドキャップは既存流用

改修前

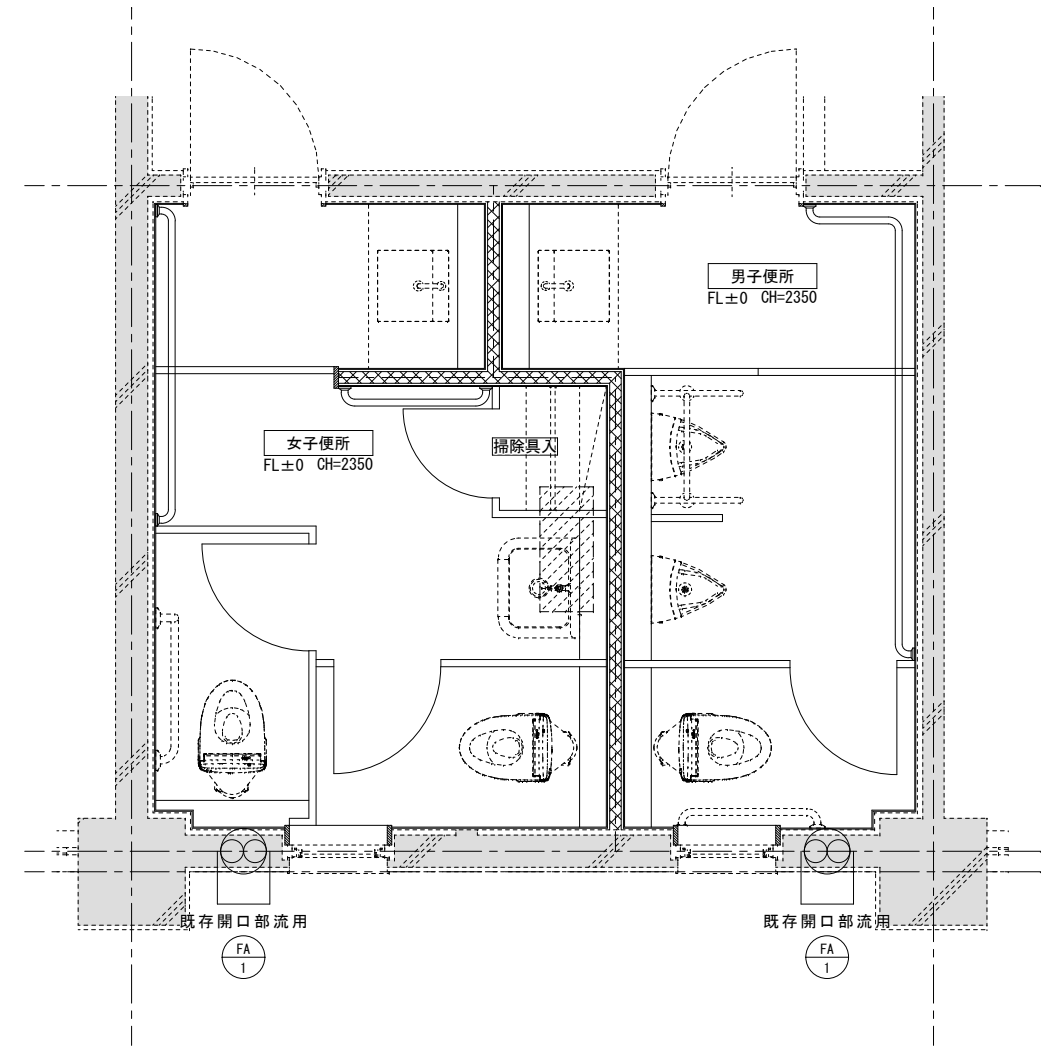


1階平面詳細図 S=1:30

既存有圧換気扇×2台を撤去・処分とする。  
既存ウェザーカバーは流用とする。

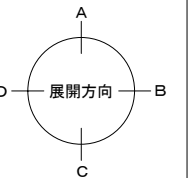
/// : RC壁を示す

改修後



1階平面詳細図 S=1:30

有圧換気扇×2台を新設



備考 A2→A3(71%に縮小)  
※衛生器具の【撤去】は、設備工事

令和7年度 加茂小中学校トイレ改修工事

設計図

三建設計有限公司

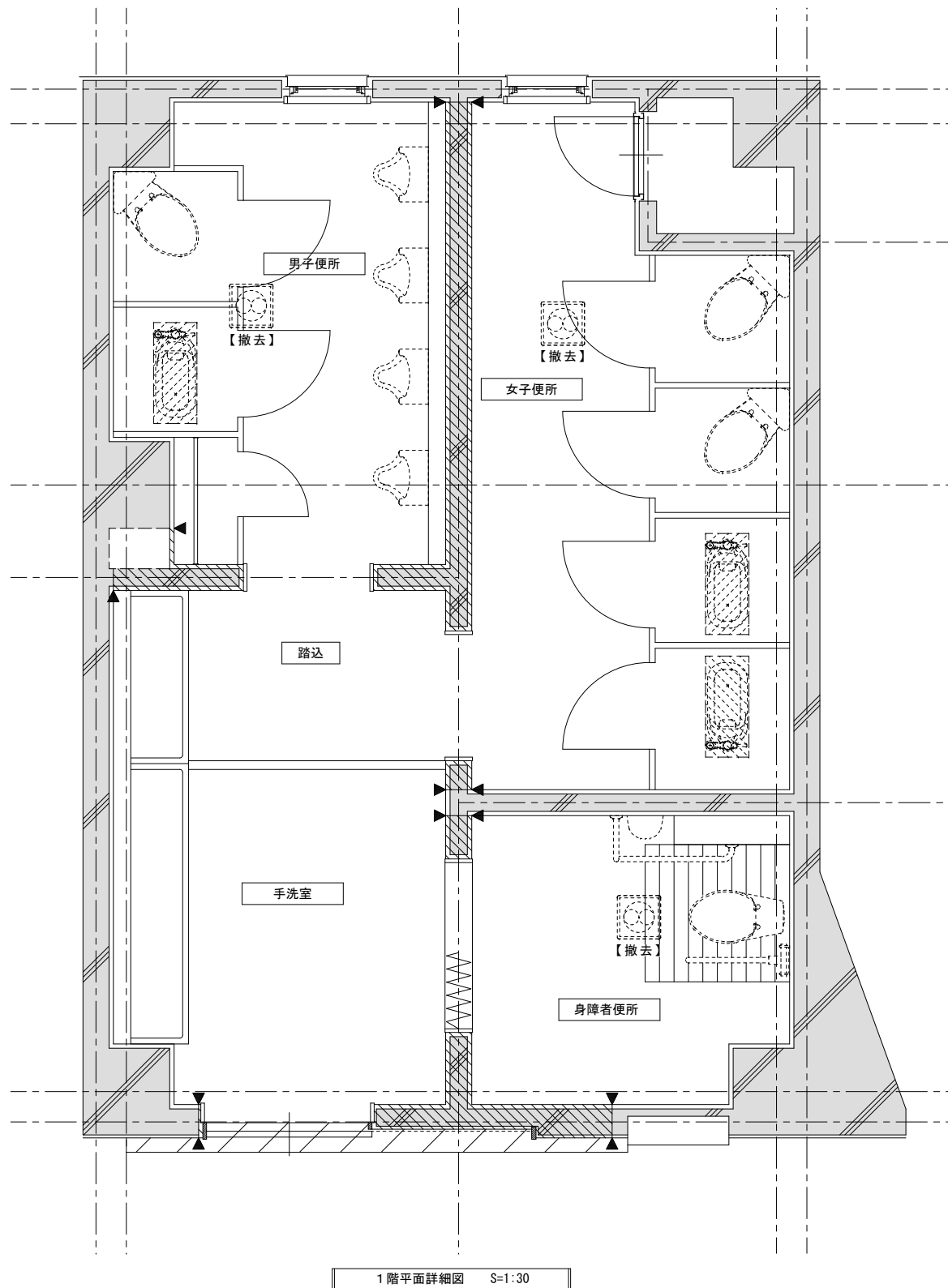
登録高-6号

図面名称 1階平面詳細図(南側)【改修前・後】(小学校)

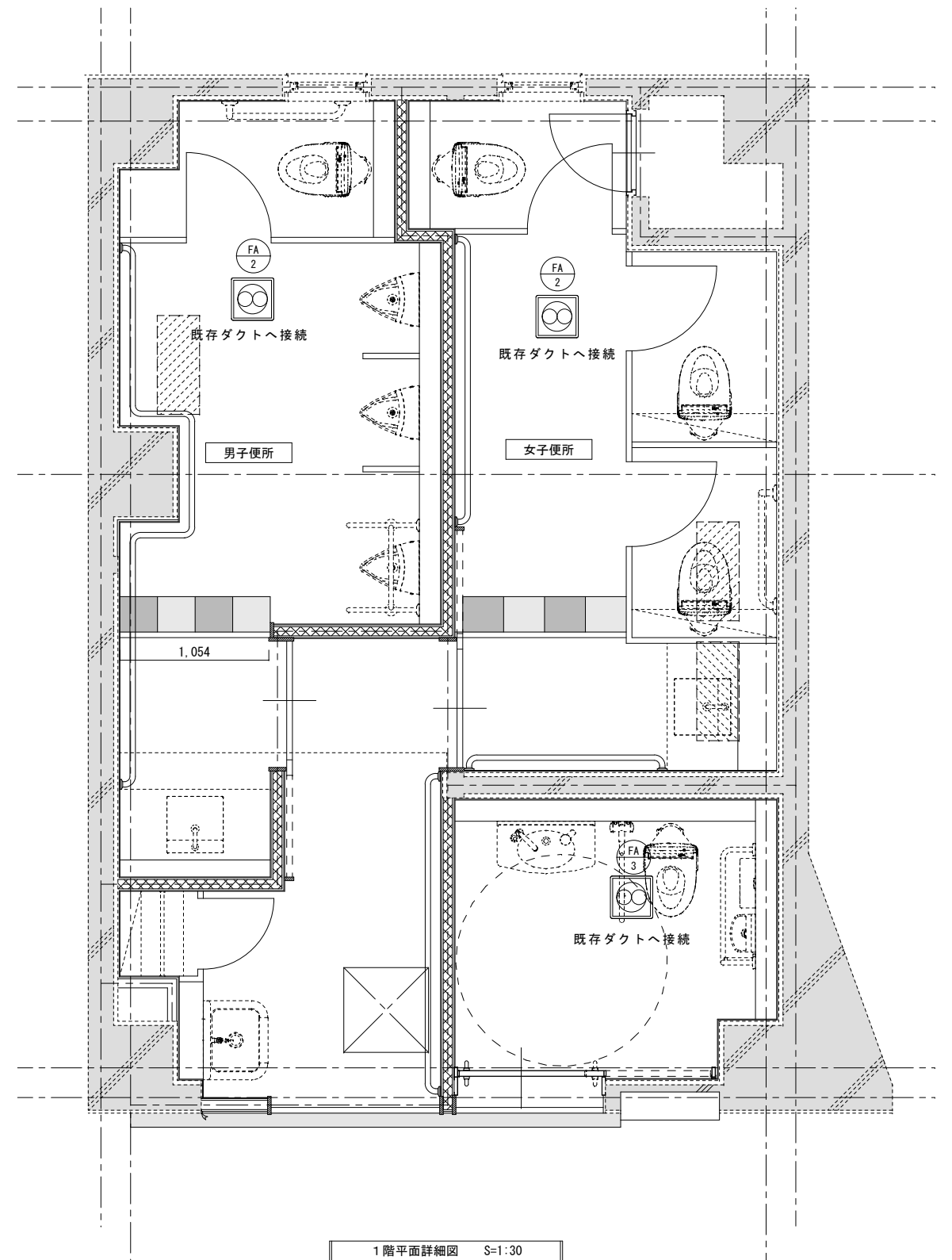
高知市知寄町1-5-1 TEL 883-1761 FAX 883-1633  
一級建築士第135971 安並和文

縮尺 S=1:30 年月日 担当 製図 NO. K-02

改修前



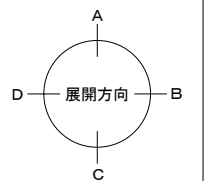
改修後



/// : RC壁を示す

既存天井埋込形換気扇×3台を撤去・処分とする。  
既存ダクト及びベンドキャップは流用する。

天井埋込形換気扇×3台を新設



備考 A2→A3(71%に縮小)  
※衛生器具の【撤去】は、設備工事

令和7年度 加茂小中学校トイレ改修工事

設計図

三建設計有限公司

登録高-6号

図面名称 1階平面詳細図(北側)【改修前・後】(小学校)

高知市知寄町1-5-1  
一級建築士第135971

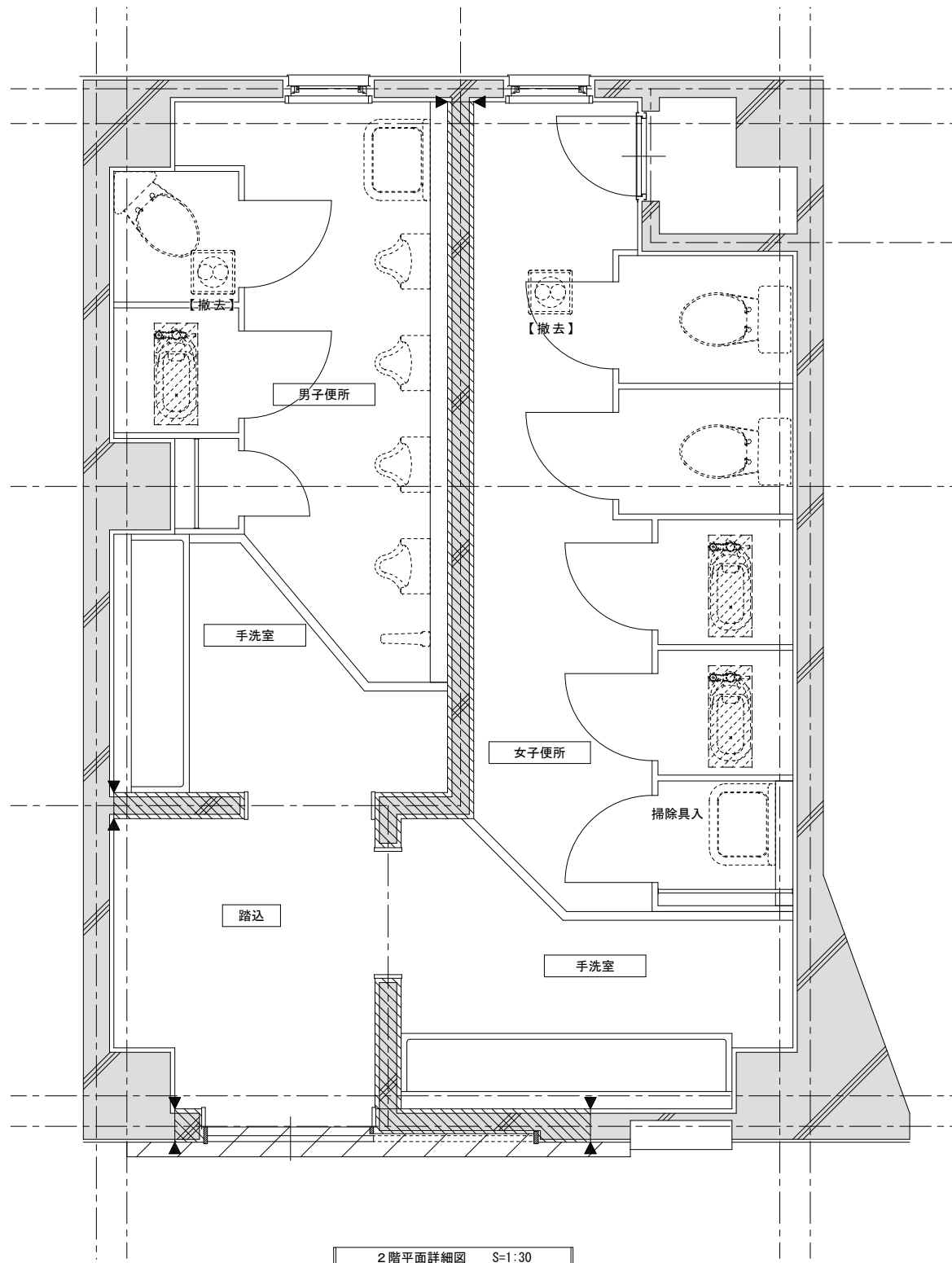
TEL 883-1761 FAX 883-1633  
安並和文

縮尺 S=1:30  
年月日 担当

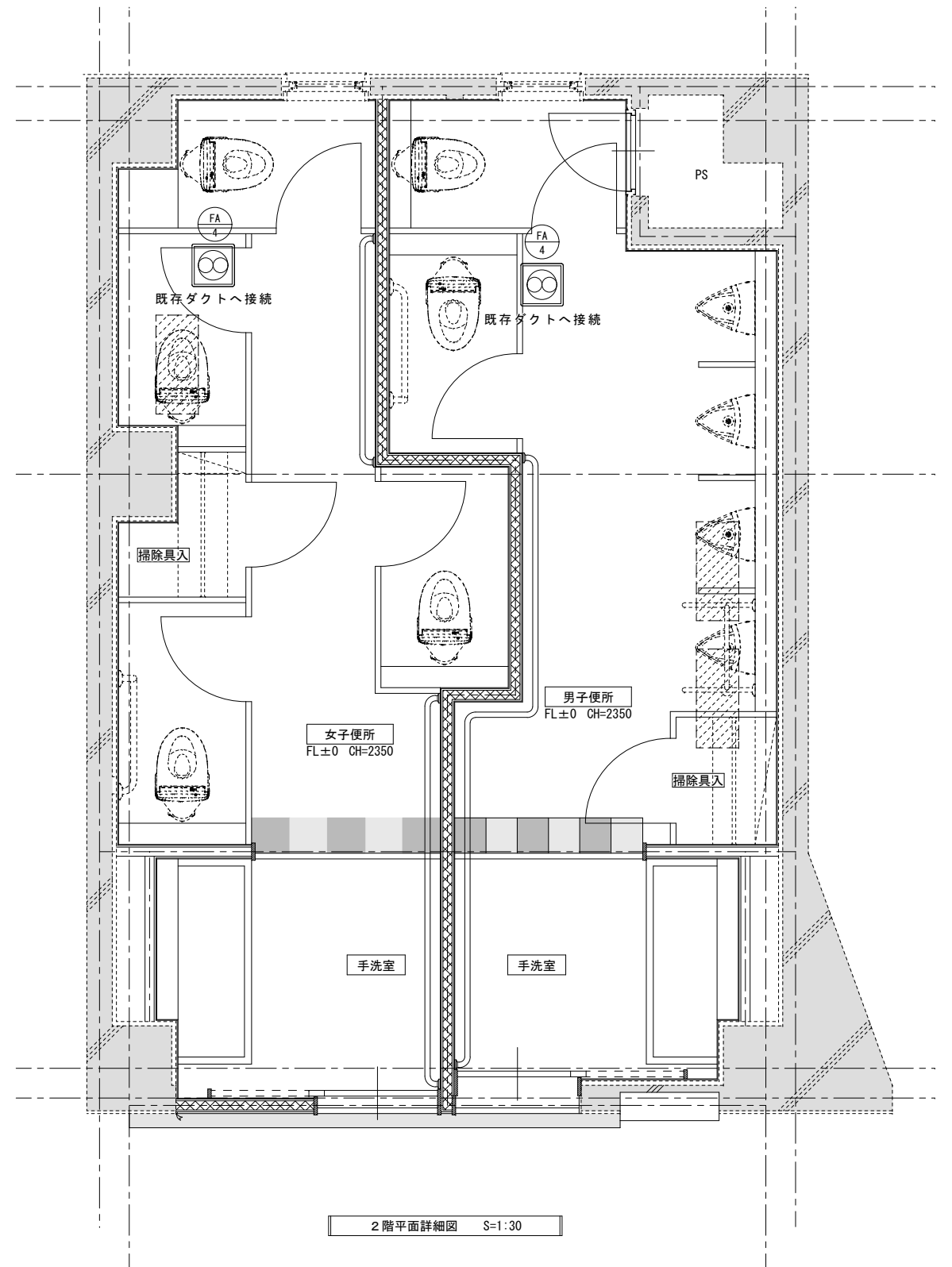
製図

NO. K-03

改修前



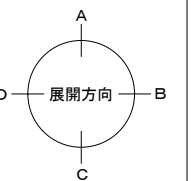
改修後



既存天井埋込形換気扇 x 2台を撤去・処分とする。  
既存ダクト及びベンドキャップは流用とする。

天井埋込形換気扇 x 2台を新設

/// : RC壁を示す



備考 A2→A3(71%に縮小)  
※衛生器具の【撤去】は、設備工事

令和7年度 加茂小中学校トイレ改修工事

設計図

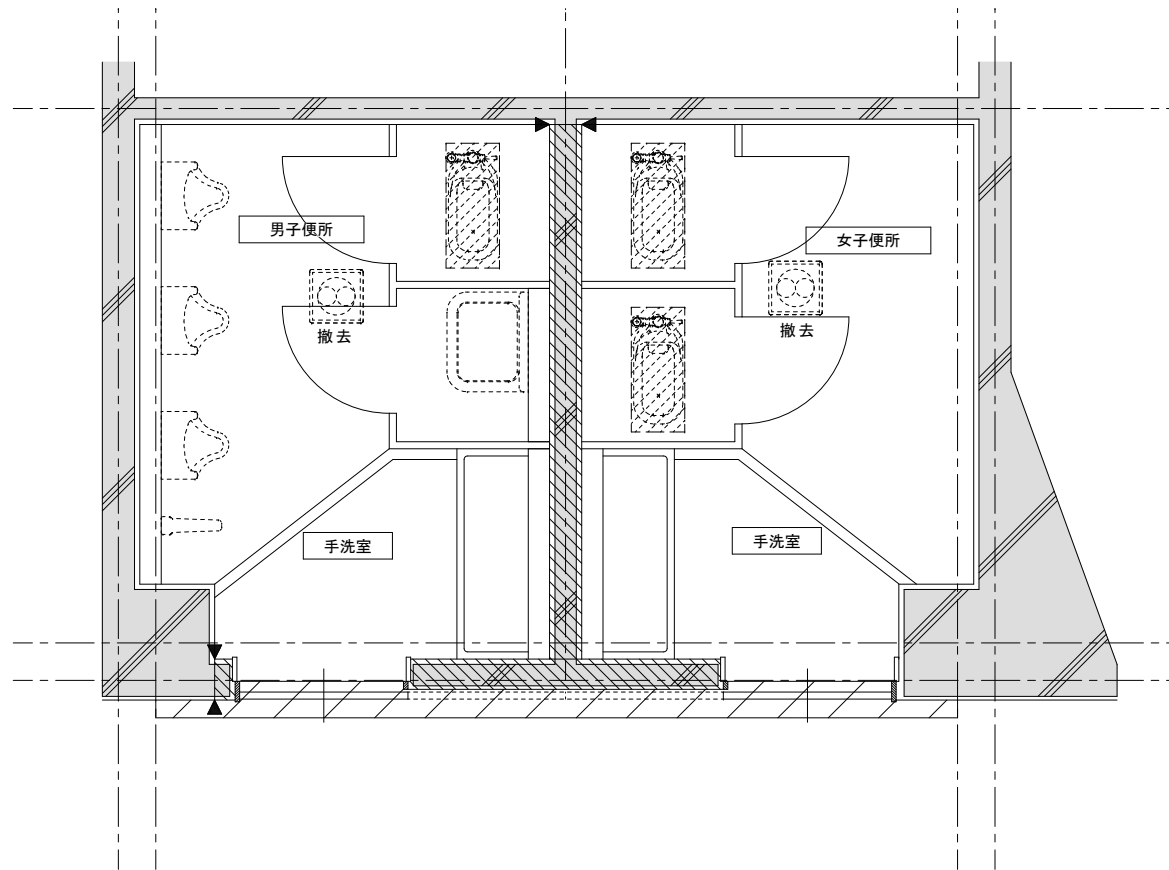
三建設計有限公司 登録高-6号

高知市知寄町1-5-1 TEL 883-1761 FAX 883-1633  
一級建築士第135971 安並和文

図面名称 2階平面詳細図(北側)【改修前・後】(小学校)

縮尺 S=1:30 年月日 担当 製図 NO. K-04

改修前

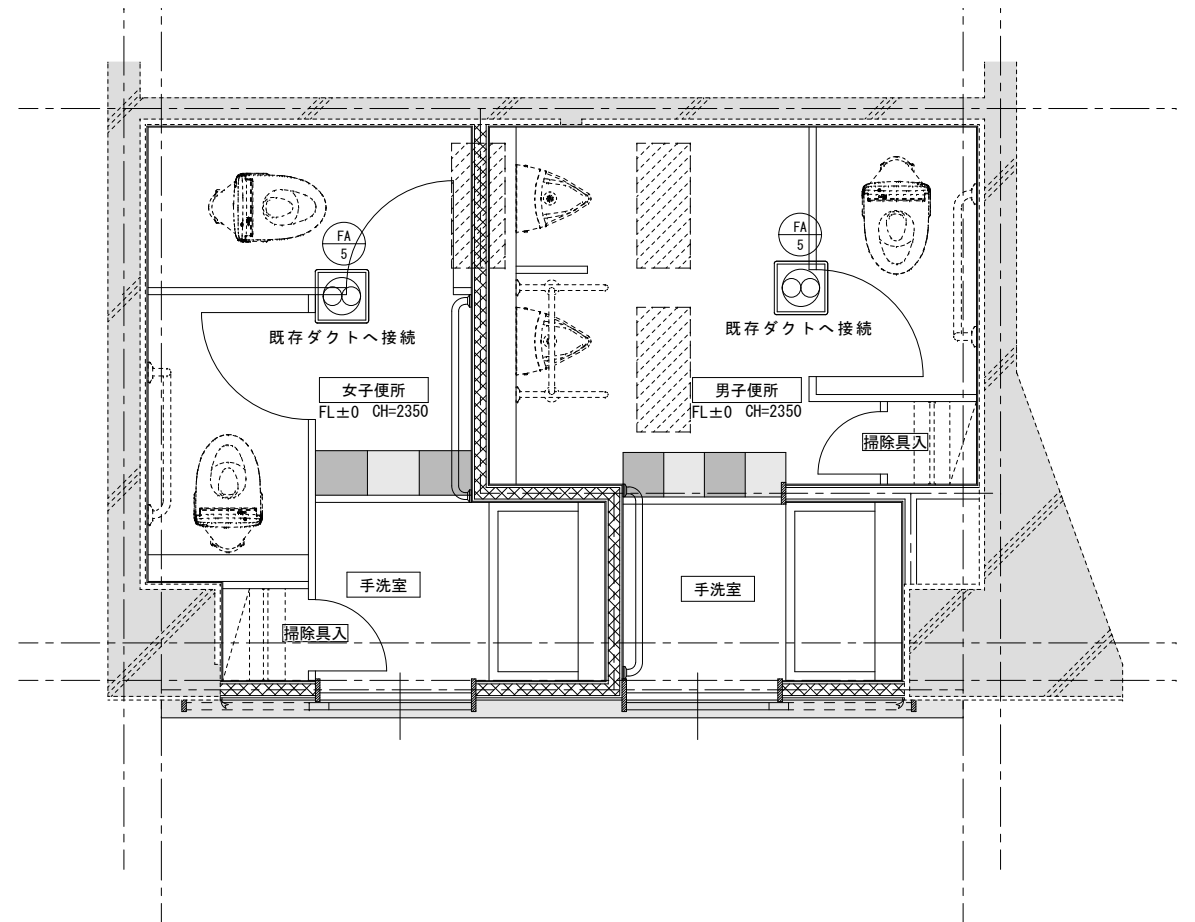


3階平面詳細図 S=1:30

既存天井埋込形換気扇 x 2台を撤去・処分とする。  
既存ダクト及びバンドキャップは流用とする。

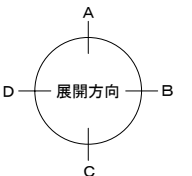
/// : RC壁を示す

改修後



3階平面詳細図 S=1:30

天井埋込形換気扇 x 2台を新設



備考 A2→A3(71%に縮小)  
※衛生器具の【撤去】は、設備工事

令和7年度 加茂小中学校トイレ改修工事

設計図

三建設計有限公司

登録高-6号

図面名称 3階平面詳細図(北側)【改修前・後】(小学校)

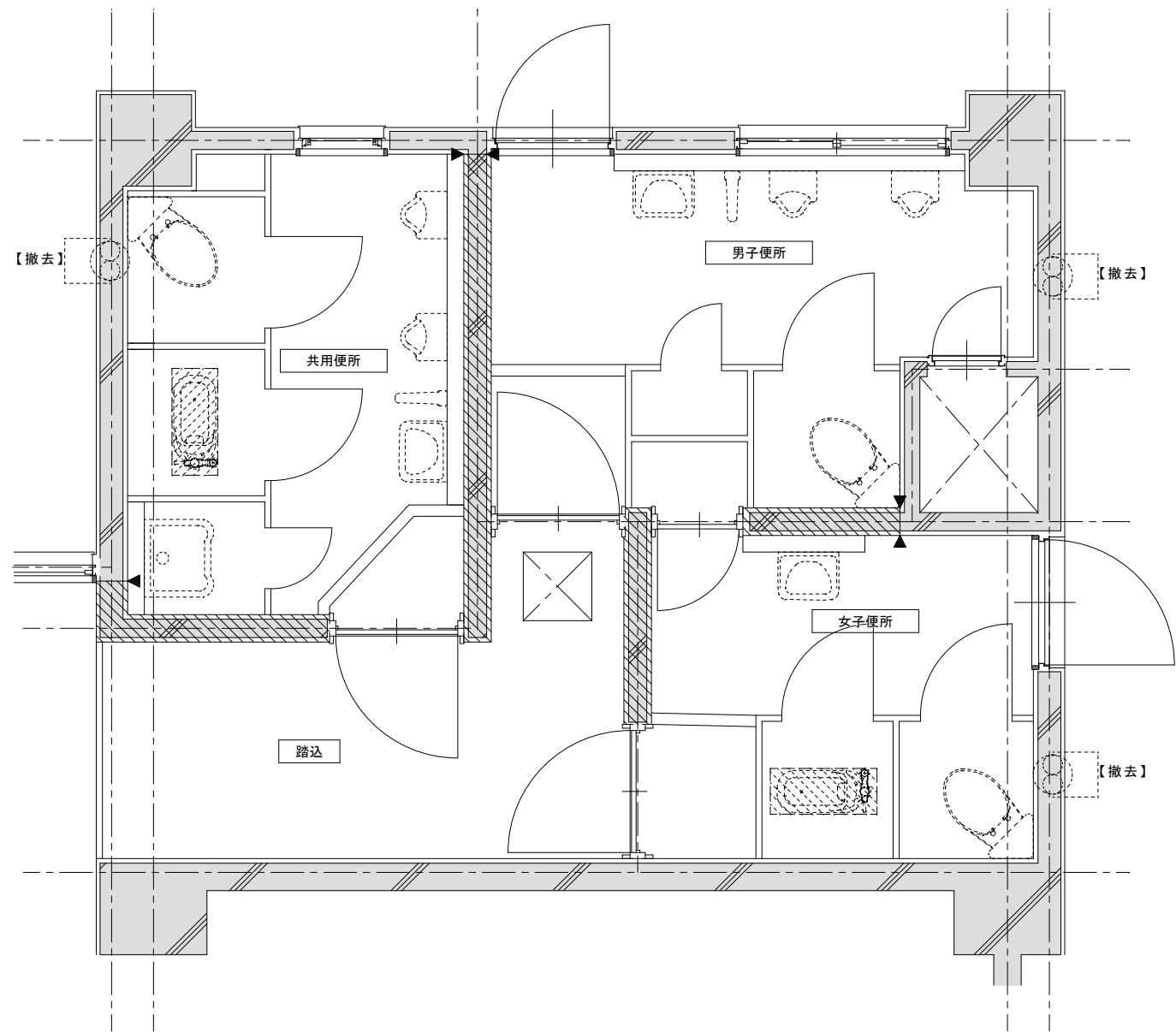
高知市知寄町1-5-1 TEL 883-1761 FAX 883-1633  
一級建築士第135971 安並和文

縮尺 S=1:30 年月日 担当 製図 NO. K 05

換気機器リスト

	機 器 仕 様	電 源	台 数	備 考
FA 1	有圧換気扇 電気式シャッター 参考品番	単相-100V	3	1階 男子トイレ×2
	風量：480m <sup>3</sup> /h 消費電力：12.5w 三菱電機(株)			1階 女子トイレ×1
	騒音：36.5dB EX-20EK9-C			ウェザーカバーは既存流用
FA 2	有圧換気扇 電気式シャッター 参考品番	単相-100V	2	2階 男子トイレ×1
	風量：480m <sup>3</sup> /h 消費電力：12.5w 三菱電機(株)			2階 女子トイレ×1
	騒音：36.5dB EX-20EK9-C			ウェザーカバーは既存流用
FA 3	有圧換気扇 電気式シャッター 参考品番	単相-100V	1	1階技術棟 女子トイレ×1
	風量：480m <sup>3</sup> /h 消費電力：12.5w 三菱電機(株)			ウェザーカバーは既存流用
	騒音：36.5dB EX-20EK9-C			
FA 4	パイプ用ファン 参考品番	単相-100V	1	1階技術棟 男子トイレ×1
	風量：8Pa時 72m <sup>3</sup> /h 消費電力：2w 三菱電機(株)			機械はつり 貫通口径110mm 厚さ150mm程度
	騒音：22dB V-08P8 (φ100) 深型フード：P-13VSQ4			
FA 5	天井埋込形換気扇 低騒音型 参考品番	単相-100V	2	1階屋内運動場 男子トイレ×1
	風量：40Pa時 180m <sup>3</sup> /h 消費電力：23w 三菱電機(株)			1階屋内運動場 女子トイレ×1
	騒音：35dB VD-15ZPC14 (φ100)			既存ダクト及びバンドキャップは既存流用

改修前

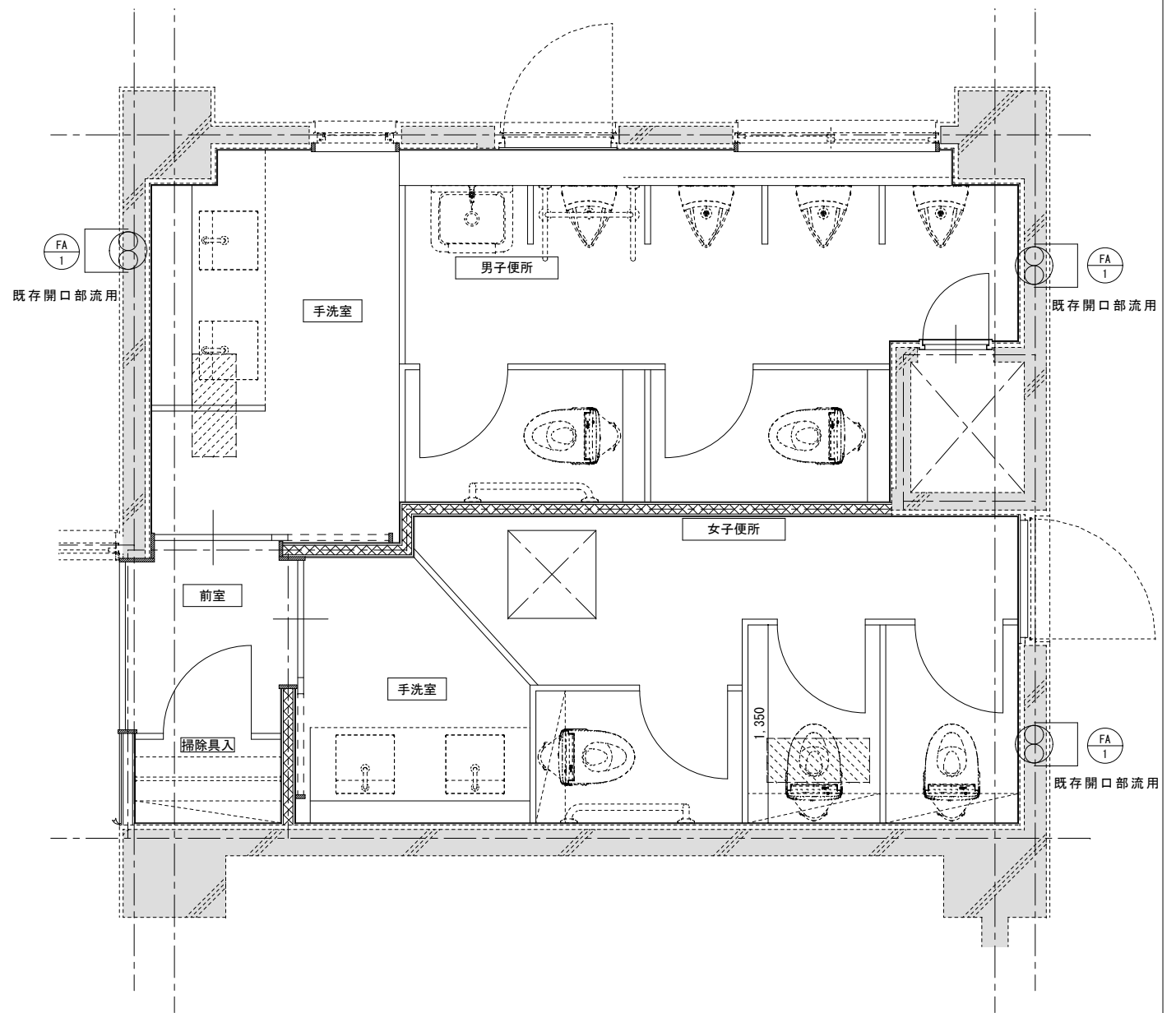


1階平面詳細図 S=1:30

/// : RC壁を示す

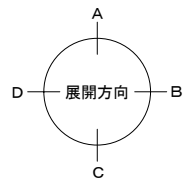
既存有圧換気扇×3台を撤去・処分とする。

改修後



1階平面詳細図 S=1:30

有圧換気扇を×3台 新設



備考 A2→A3(71%に縮小)  
※衛生器具の【撤去】は、設備工事

令和7年度 加茂小中学校トイレ改修工事

設計図

三建設計有限公司

登録高-6号

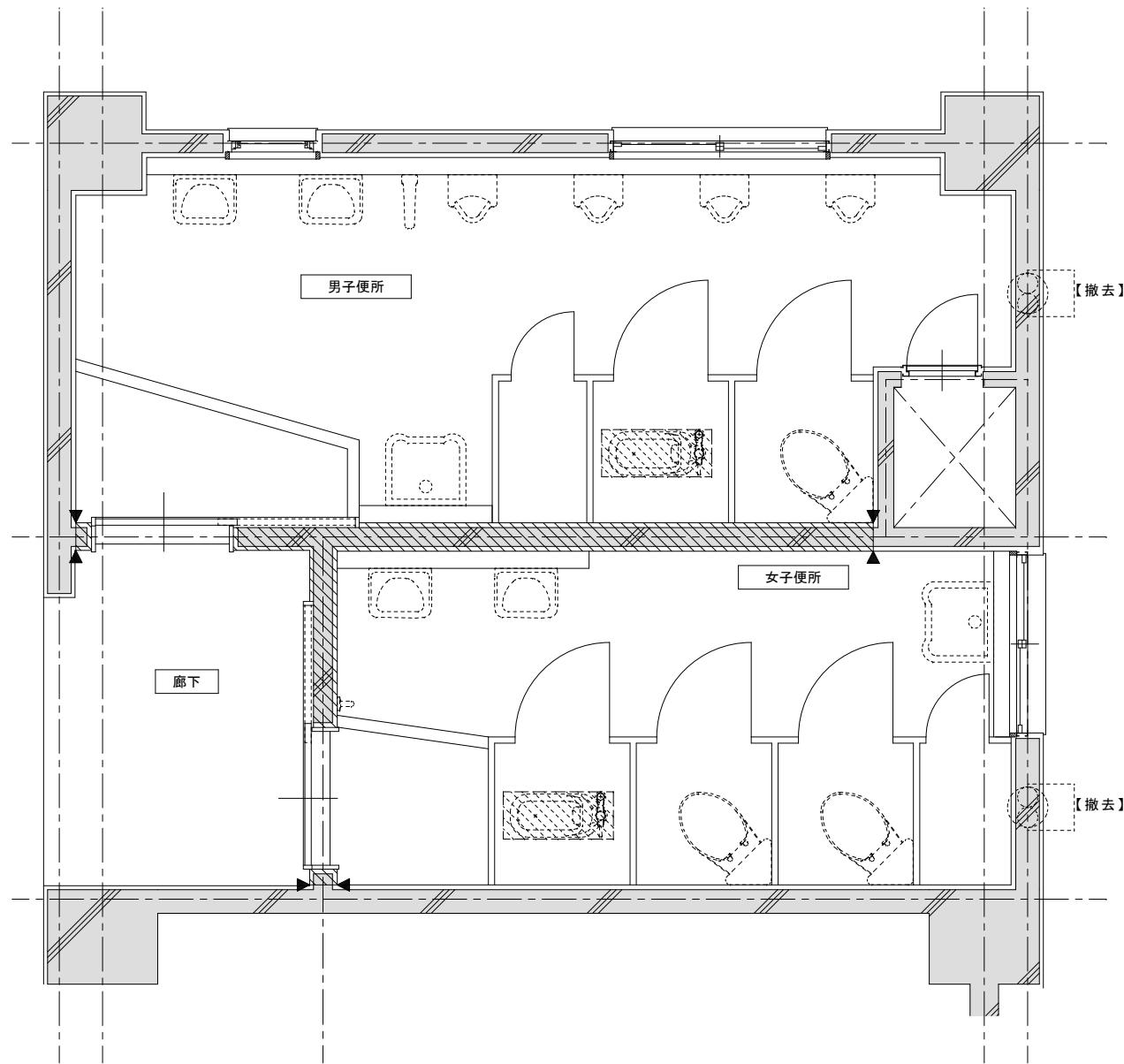
図面名称 1階平面詳細図【改修前・後】 (中学校)

高知市知寄町1-5-1 TEL 883-1761 FAX 883-1633  
一級建築士第135971 安並和文

縮尺 S=1:30  
年月日 担当 製図

NO. K 07

改修前

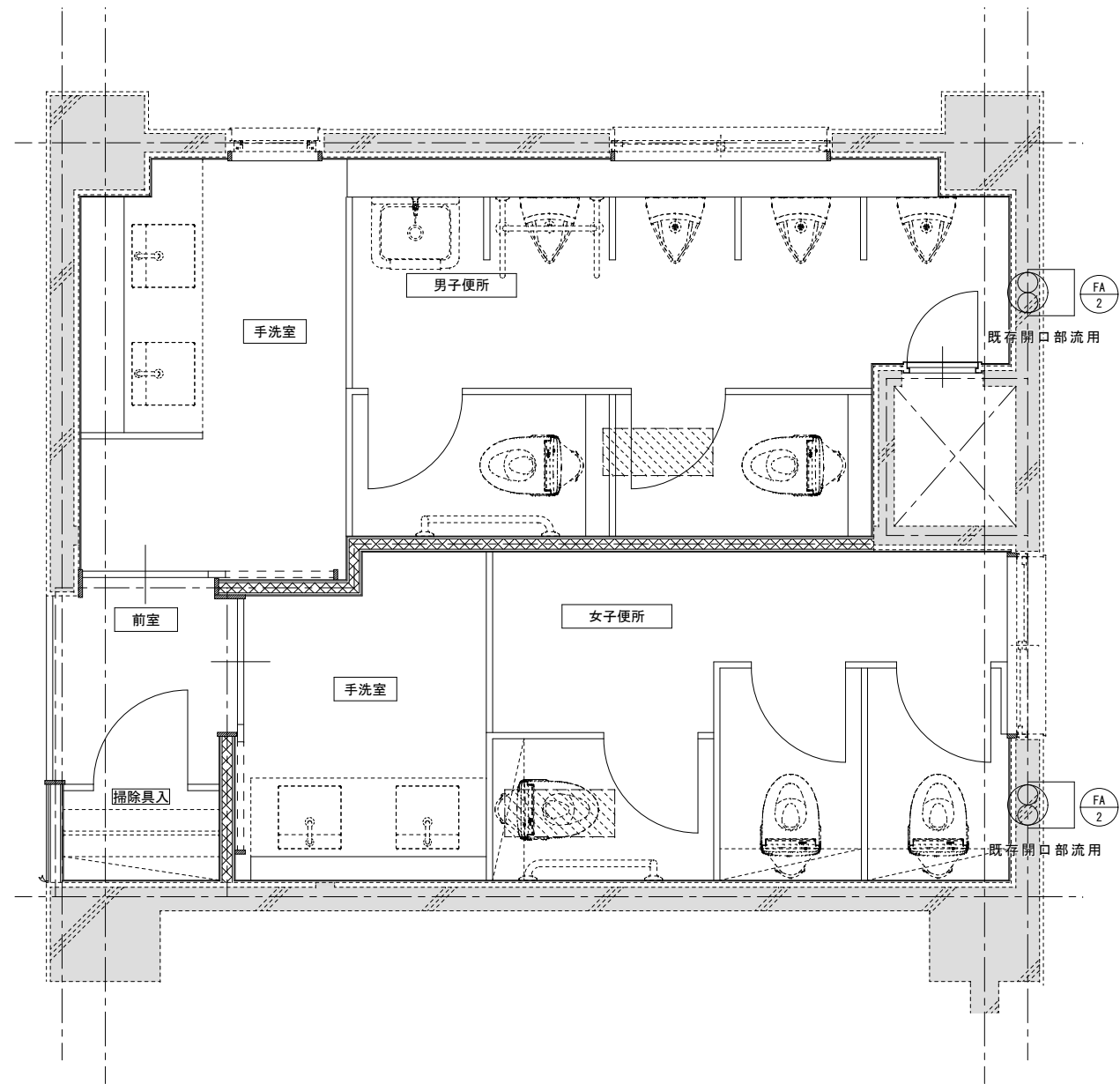


2階平面詳細図 S=1:30

/// : RC壁を示す

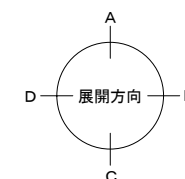
既存有圧換気扇を×2台 撤去・処分とする。

改修後



2階平面詳細図 S=1:30

有圧換気扇を×2台 新設



備考 A2→A3(71%に縮小)  
※衛生器具の【撤去】は、設備工事

令和7年度 加茂小中学校トイレ改修工事

設計図

三建設計有限公司

登録高-6号

図面名称 2階平面詳細図【改修前・後】 (中学校)

高知市知寄町1-5-1  
一級建築士第135971

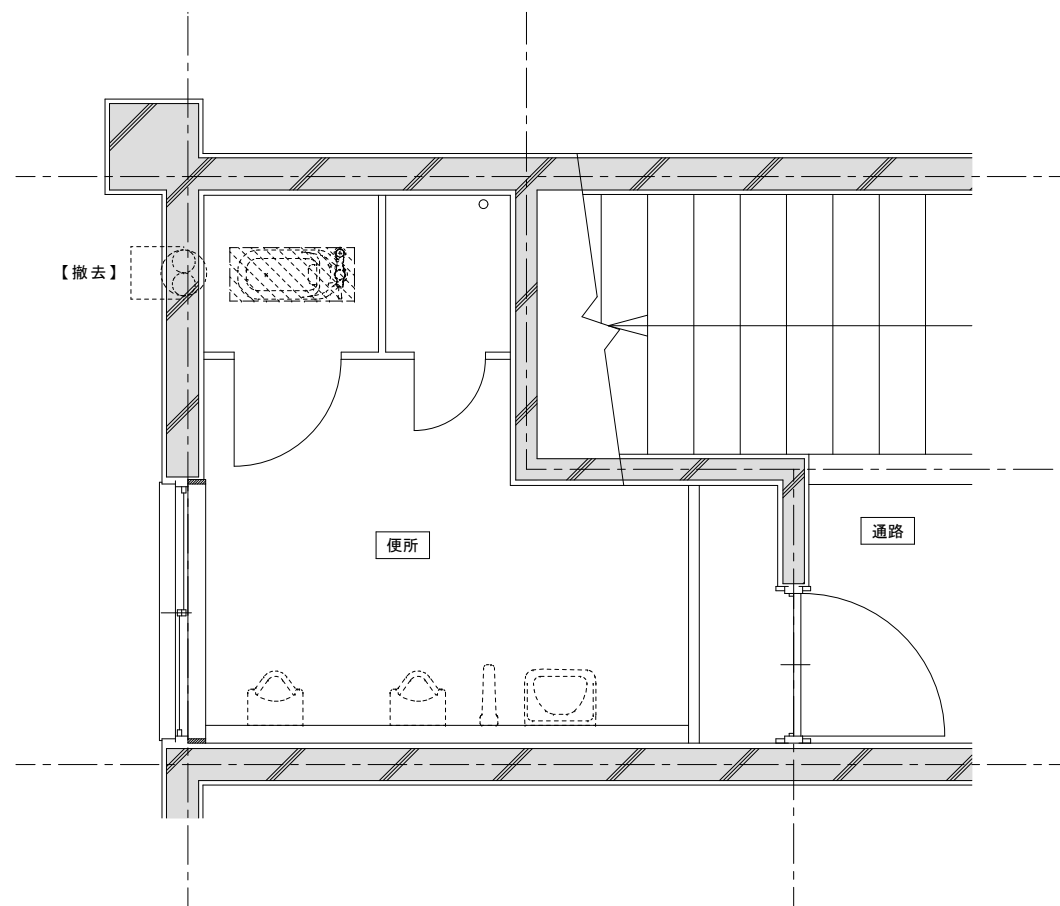
TEL 883-1761 FAX 883-1633  
安並和文

縮尺 S=1:30  
年月日 担当

製図

NO. K 08

改修前

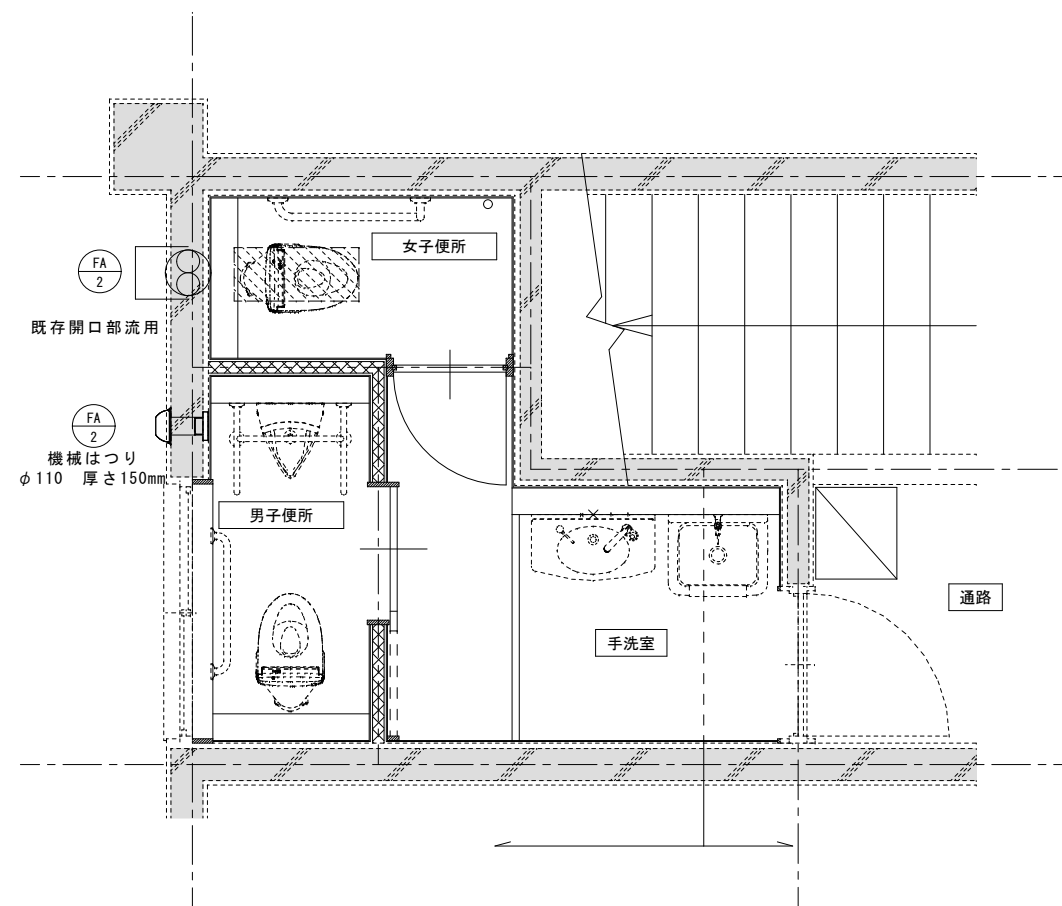


1階平面詳細図 S=1:30

既存有圧換気扇 x 1台を撤去・処分とする。

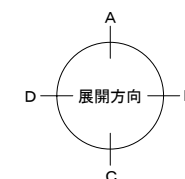
/// : RC壁を示す

改修後



1階平面詳細図 S=1:30

有圧換気扇 x 1台 新設  
パイプファンを x 1台 新設 (男子トイレ)



備考 A2→A3(71%に縮小)  
※衛生器具の【撤去】は、設備工事

令和7年度 加茂小中学校トイレ改修工事

設計図

三建設計有限公司

登録高-6号

図面名称 1階平面詳細図(技術棟)【改修前・後】(中学校)

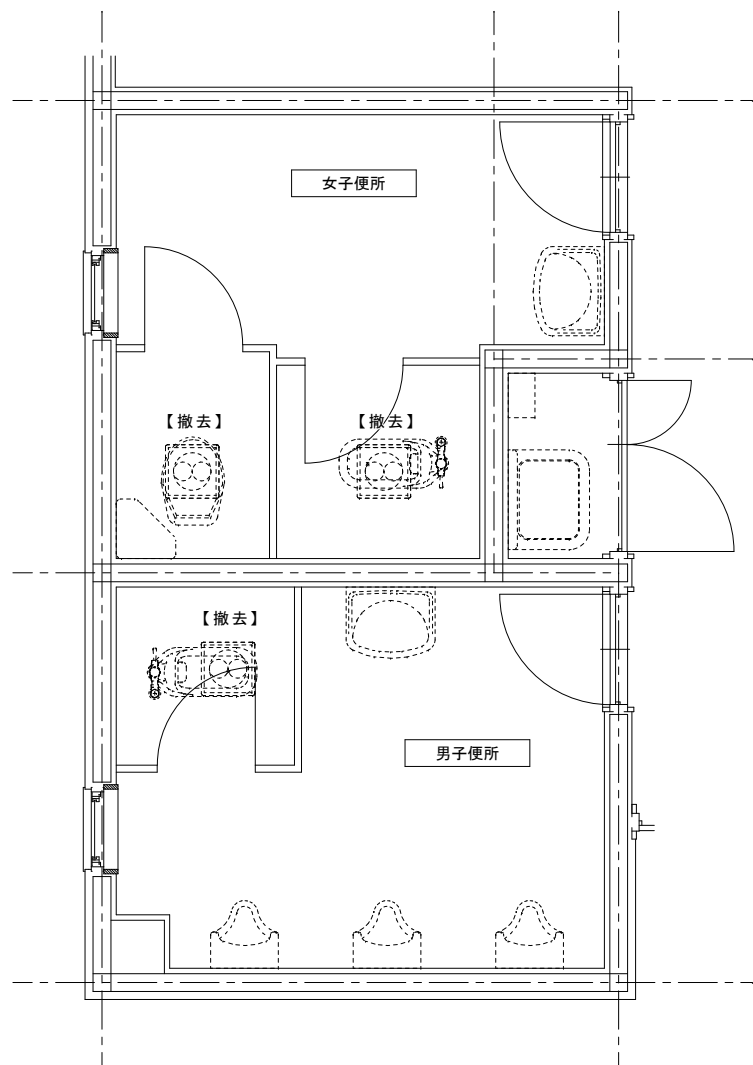
高知市知寄町1-5-1 TEL 883-1761 FAX 883-1633  
一級建築士第135971 安並和文

縮尺 S=1:30  
年月日 担当

製図

NO. K 09

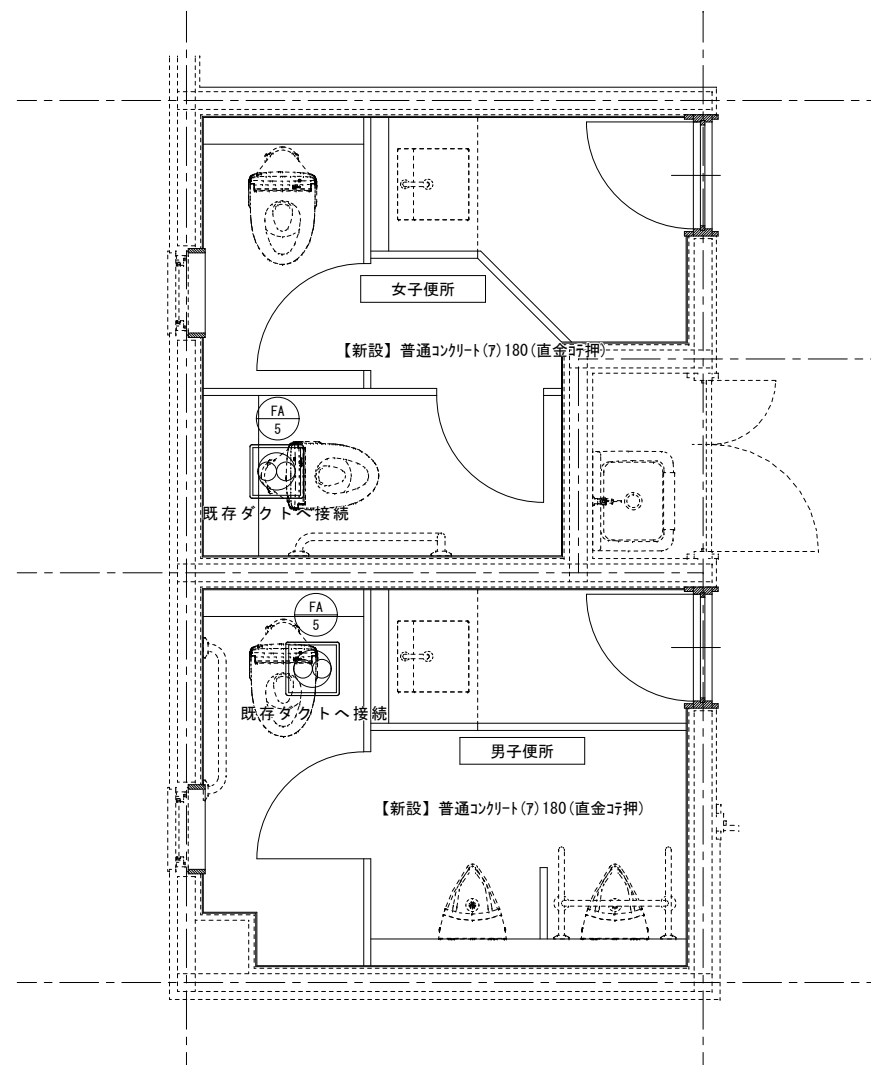
改修前



1階平面詳細図 S=1:30

既存天井埋込形換気扇×3台を撤去・処分とする。  
既存ダクト及びバンドキャップは流用とする。

改修後



1階平面詳細図 S=1:30

天井埋込形換気扇×2台を撤去 新設

備考 A2→A3(71%に縮小)  
※衛生器具の【撤去】は、設備工事

令和7年度 加茂小中学校トイレ改修工事

設計図

三建設計有限公司

登録高-6号

図面名称 1階平面詳細図(屋内運動場)【改修前・後】(中学校)

高知市知寄町1-5-1 TEL 883-1761 FAX 883-1633  
一級建築士第135971 安並和文

縮尺 S=1:30  
年月日 担当

製図

NO. K 10